

4
NO.838
2026

6 7 8 9 10
5161718 920
5262728 2930

加茂市立西加茂保育園

卒園式・開園式

(詳細は31ページ)

卒園おめでとう

53年間ありがとう

広報
加茂



【問】財政課
(☎内線487)

たくさんのご意見ありがとうございました！

- 令和8年3月に策定した加茂市公共施設再編アクションプランには、説明会で伺ったご意見やインターネットを通じてお寄せいただいたご意見のほか、市の各種取組を通じてお聞きした声をしっかりと反映しました。
- その結果、3つの小中学校にプールやホールなど、教育・文化・運動機能を集約した**一体型複合文教施設の新設**や、加茂西宮保育園と芝野保育園を集約した**統合こども園の新設**など、このまちの未来に希望を灯す取組を新たに明記しました。
- 令和8年度からは、アクションプランに沿った施設整備が次々と本格化していきます！

● アクションプランを定めたことで実現に向かう取組（一部抜粋）



プランの策定はゴールではなくスタートです！

- アクションプランの目的は、「このまちに必要な機能を、必要なだけ、より良いかたちで残し続ける」ことです。ただし、そのためには十分な財源を確保する必要があります。
- アクションプランの策定を受け、令和6年2月に作成・公表した長期財政シミュレーション（20年間の財政見通し）を更新した結果、20年間の累計収支不足額を**約78億円改善**することに成功しました。皆さまのご協力のおかげで、大きな成果につなげることができました。
- ですが、まだ累計で**約42億円の不足**が生じており、財政調整基金も令和19年度に枯渇する恐れがあります。アクションプランと合わせて、人口減少対策や自主財源の確保など、厳しい財政状況を改善するための努力を続けながら、計画的な投資を行っていきます。
- そして、持続可能な未来の実現に向け、皆さまのご理解と共感・後押しをいただきながら、歩み続けていきたいと思っております。

加茂市物価高騰 くらし応援給付金



必ずご確認
ください！

内容

加茂市では、物価高騰の影響を受けている市民を支援するため、国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、市民一人あたりに対して現金1万円の加茂市物価高騰くらし応援給付金を支給します。（原則、世帯主にまとめてお振込みします。）

対象者

- 令和8年1月1日時点で加茂市に住民登録がある方
- 上記の世帯で、令和8年1月2日から3月31日までに生まれた児童

手続きの流れ

1

2月末までに「マイナポータル」に公金受取口座を登録している世帯主

手続き 不要【3月30日（月）に振込み済です。】
入金状況につきましては、登録された口座をご確認ください。

2

上記の 1 以外の世帯主、
令和8年1月2日から3月31日に生まれた児童がいる世帯主

手続き 必要【申請後、順次振込します。】
（3月末ごろに発送した「申請書」に必要事項を記入し、**返信用封筒で郵送**もしくは、**1階市民課横の給付金受付窓口へ直接ご提出**ください。）

手続きに必要なもの

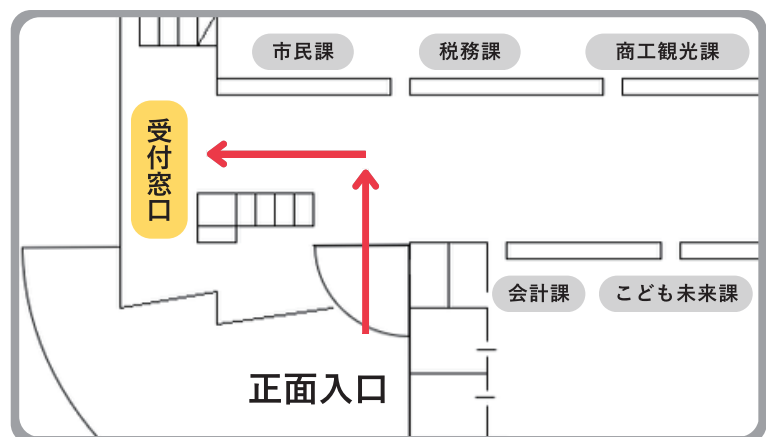
- ① 郵送された申請書
- ② 通帳やキャッシュカードの写し
- ③ 届出者本人確認書類の写し
（運転免許証、マイナンバーカード、パスポートなど）

給付金受付窓口

市役所1階 市民課横ギャラリー

受付期間

令和8年4月1日（水）から
令和8年6月1日（月）まで
※土日祝は除く



加茂市役所1階 平面図

【問】 総務課総務係（☎0256-47-0121もしくは市役所52-0080：内線 370・371）

令和8年度施政方針

大きく攻める 笑顔でみせる 明るい未来へ続くみち

加茂市議会3月定例会本会議にて表明した施政方針全文を掲載します。



1 基本方針

私が市長に就任してから約7年、加茂市は「加茂市行財政健全化推進計画」や「加茂市総合計画」、「長期財政シミュレーション」、「加茂市立小中学校適正化方針」、「加茂駅周辺まちなかエリア未来ビジョン」、「加茂市都市計画マスタープラン」、「加茂市教育ビジョン」などに代表される、市の将来像を示す各種計画、方針、ビジョンを策定し、常に中長期的な視点で「あるべきまちの姿」を示しながら、加茂市の活性化や魅力あるまちづくりの実現に注力してきました。

そして、令和8年3月には、「加茂市公共施設再編アクションプラン」を策定します。これらはすべて「未来へのスクラップ・フォー・ビルド」の理念に基づいた、持続可能な未来を実現するための取組であり、加茂市の現状と現実に向き合いながら、市民が100年先もこのま

ちで暮らし続けるための基盤をつくる取組でした。

令和8年度は、公共施設再編アクションプランに基づく施設の再編に着手するだけではなく、子育て・健康づくり拠点複合施設の工事にも着手します。先日の予算案発表の際にイメージを公開した新しい給食センターについても、令和12年度の供用開始に向けて着々と事業が進んでいます。そして、名称が「加茂中学校」に決定した統合中学校となる現若宮中学校の校舎の改修計画もまともり、実施設計に着手します。そのほか、下条コミュニティセンターの改修設計を実施するなど、公共施設の価値を「量」から「質」へと転換していきます。

また、子ども議会で提案していただいたような全天候型の遊び場や、小中学校の体育館のエアコンの設置も具体的な整備時期が見通せるところまで来ています。さらに、加茂市の魅力を発信できる道の駅のような施設の設置や加茂駅のバリアフリー化等についても、具体化に向けて引き続き検討していきます。

私は、令和7年度の施政方針において、大局的な視点を持ち、今何をすべきかを考え、行動してくださる市民が増えてきたこと、そしてこの兆しは、加茂市にとって希望の光であることをお伝えしました。

本日、ここに、令和8年度予算案及び関連議案を提出し、ご審議いただくにあたり、市政運営に対する基本方針並びに主要事業についてご説明申し上げ、市民の皆さまと市民の代表たる加茂市議会議員の皆さまのご理解とご支援を賜りたいと存じます。

そして、令和7年4月から12月にかけて、合計で103回実施したアクションプラン（案）説明会では、延べ1262名の方からご参加いただきました。直接市民の皆さまとの対話を重ねることで改めてこのまちをより良いものにしていきたいと考える皆さまの想いを感じるとともに、こうした想いの積み重ねこそが私たちの愛するこのまちを未来につないでいくための何よりも大きな力になることを確信しました。

加茂市は、大きな転換点を乗り越え、笑顔咲く未来へと続く道のりを歩き始めました。私が就任した直後にはコロナ禍も経験しました。それでも「連携」と「協働」のまちづくりを掲げ、それを市民の皆さまとともに体現できたからこそ、私たちはどんな苦難も乗り越えていくことができたと思っています。そして、それはこれからも続いていく、続いていくはずだと私は思っています。

令和8年度予算案は、令和6年度から掲げている「持続可能な行政運営を目指す」「基本的な生活環境を守る」「質の高い子育て・教育環境を整備する」という三つの目標を踏まえつつ、「みせる」ことを意識した「大きく攻める」予算です。先に述べたとおり、子育て・健康づく

り拠点複合施設の建設や統合中学校の整備、給食センターの新設など、加茂市における新しい時代の到来を象徴するような取組が大きく進んでいます。それ以外にも、加茂市には他のまちでは実施していない取組や、まねできないようなところがたくさんあると思います。私たちの住むまちがこれまでも、これからも素晴らしい魅力や価値を持っているということ、市民の皆さまにはもちろん、市外の、県外の、あるいは世界中の方々に伝えていかなくてはなりません。「みせる」には「見えるようにする」だけではなく、「人を惹きつける」という意味も込めて、令和8年度は施策を展開していきたいと考えています。

2 当初予算の概要

それでは、令和8年度当初予算案の概要についてご説明申し上げます。

令和8年度一般会計予算は、142億8300万円、前年度と比較して14億6200万円、11.4%の増となりました。なお、国の令和7年度補正予算により令和8年度に実施する事業を令和7年度補正で前倒しして予算措置した3億24

09万円を合わせると、146億709万円となります。

主要な財政指標については、令和7年度決算見込みと比較して実質公債費比率は8.3%で0.8ポイントの減、将来負担比率は75.6%で19.5ポイントの増、市債残高は2億4000万円増加し、95億3000万円と見込んでいます。

財政調整基金の残高は、当初予算での財源不足3億7600万円を取り崩すため、11億5000万円となる見込みです。

令和6年度に新設した公共施設等整備基金の残高は、令和7年度末時点で7億9000万円となる見込みであり、令和8年度当初予算においては、今後の施設整備を見据えて、これを維持する予定です。これらの指標を注視し、健全な財政運営を行ってまいります。

一般会計と4つの特別会計の当初予算合計額は、209億3085万円、前年度と比較して15億593万円、7.8%の増となりました。

3 具体的施策

次に、令和8年度の主な施策について新規事業と拡充した事業を中心に申し上げます。

基本目標1 子育て・教育

未来を担う子どもたちが夢と希望にあふれ育つまち

子育て・健康づくり拠点複合施設整備事業では、令和7年度に新しい施設の設計・建設・維持管理業務や余剰地活用事業等を一体的に行う企業グループを選定し、建設場所については加茂文化会館前の広場に決定しました。令和8年3月には、複合施設の概略を示す基本設計を策定します。

令和8年度は施工に必要な設計図面等を作成する実施設計業務を行い、設計完了後、建設工事に着手します。建設工事は令和9年度末までの期間を予定しており、令和10年4月のオープンに向けて整備を進めていきます。

母子保健分野では、妊娠期から継続した相談支援を実施しています。しかし、

生後6か月から9か月までの期間は、母親にとって育児不安等が出現しやすい時期にもかかわらず相談支援がありませんでした。そのため、令和8年度から新たに「すくすく育児学級」を実施することで、切れ目のない相談支援体制を強化していきます。

地域における子どもの健やかな成長及び保護者の子育て支援を推進するため、令和8年度から発達・子育て相談会を開催します。専門的な相談体制を整備し、早期発見・早期支援につなげるとともに、保育園・学校・医療・福祉など、地域の関係機関との連携を深め、地域全体で子育てを支える体制の充実を図ります。

子どものインフルエンザ感染予防策として、予防接種費用を生後6か月以上から13歳未満までを対象に、1回の接種につき1500円を助成してきましたが、令和8年度から新たに1回で接種が済む経鼻弱毒生インフルエンザワクチンの接種費用に3000円を助成します。

公立保育園については、西加茂保育園を令和8年3月31日に閉園します。

令和7年度に加茂市公立保育園統廃合検討委員会で検討した結果を踏まえ、今

後は公立保育園を1園に統合する方針です。令和8年度から園舎の新設も含め、統合についての検討を開始します。

令和8年度から、生後6か月から満3歳未満の未就園児を対象に、全国で乳児等通園支援事業、いわゆる「こども誰でも通園制度」が開始されるため、加茂西宮保育園において、月10時間を上限とした実施体制を整備します。現在実施している一時預かり事業と併せて利用することで、保護者の負担軽減と孤立防止を図り、身近な保育園として子育て家庭を支援します。

不妊治療費助成事業を引き続き行い、経済的、精神的負担の軽減を図ります。保険適用の有無にかかわらず、医療費助成の限度額を、夫婦1組につき年間50万円から夫婦それぞれ70万円に拡充して助成します。

加茂市の学校教育は、新たな時代を迎えています。

令和7年3月に「加茂市教育ビジョン」を策定し、これを「加茂市教育大綱」として位置づけました。このビジョンで掲げる「加茂市で育てる子ども像」は「未来の創り手として 自ら学び続け 心豊かな

に「たくましく生きる ふるさと加茂を愛する子」です。今後も「加茂市教育ビジョン」を指針として、学校教育をはじめとする様々な施策を展開してまいります。

学校再編については、令和10年度の中学校統合、令和12年度の小学校統合に向け、着々と前進しています。

なかでも中学校の統合は、市内5つの中学校を1校に統合するものであり、全国的にも例を見ない取組です。



統合中学校の名称が「加茂中学校」に決定したことを受け、小中学校統合準備室を中心に、令和8年度は新たな校歌、校章を制作し、児童生徒の意向を反映した新しい制服・体操着の選定などを進めています。さらに、統合後を見据えた教育課程を編成し、統合前の早い段階から各中学校に導入することで、統合後の教育活動が円滑にスタートできるよう取り組んでいきます。あわせて、生徒会活動や部活動のあり方、PTAの組織や活動のあり方、スクールバス運行ルートの編成など引き続き検討を進めていきます。

これら一連の取組を通じて、行政、学校、

地域が一体となり、子どもたちが誇りを持って学ぶことができる新しい学校づくりを目指します。

ICT教育の推進については、新たな時代の学びに対応した教育環境を整備するため、令和8年度の開始にあわせて、これまで使用してきた児童生徒用タブレットの更新を全ての学校で完了します。

さらに、校務支援システムやクラウド環境を継続的かつ発展的に活用することにより、教職員の業務効率化を図り、子ども一人ひとりに寄り添う時間の確保につなげていきます。

土日・休日における学校部活動については、その活動の場を、教育委員会が主催する地域クラブ「かもんクラブ」へ移行しました。今後は「かもんクラブ」を安定的に運営するため、令和8年度から参加費を半期3000円から5000円へ改定し、持続可能な仕組みづくりを進めます。

また、現在は教員の兼職・兼業による指導者が全体の半数を占めていることから、地域における新たな人材の発掘・育成を更に推進



してまいります。加えて、大会参加の機会を広げ、活動の一層の充実を図るため、送迎バスなどの支援についても継続します。

放課後児童クラブについては、令和7年度から民間委託及び有料化を導入し、長期休業日における開館時間の拡充や、欠席連絡・入退室管理のデジタル化などにより、サービスの質及び利便性の向上を図ってきました。

また、放課後等デイサービスを併用する利用者に対する利用料の減免を新たに導入しました。

その結果、利用満足度アンケートでは、81・2%の方から「満足している」との回答をいただいているところです。

今後も、アンケート結果を踏まえた改善を重ねることで、より多くの利用者から満足していただける放課後児童クラブの運営に取り組んでいきます。

小中学校の学校給食費については、昨今の物価高騰などに伴い、これまで加茂市独自の保護者負担の軽減対策を実施してきました。

令和8年度はこれに加え、「給食の質を向上させるための補助」を新たに導入します。

中学校においては、保護者負担を月額

7600円に据え置いたまま、デザート
の充実などにより、給食の質の向上を図
ります。

また、小学校においても、給食の質の
向上を図ったうえで、国及び県の給食費
負担軽減補助金を活用し、なお、生じる
保護者負担分について市が補助すること
により、給食費の無償化を実施します。

これらの取組を通じて、子育て家庭の
経済的負担を軽減するとともに、子ども
たちの健やかな成長を支える学校給食の
充実を図ります。

統合中学校の校舎として現在の若宮中
学校の校舎を活用するにあたり、教室の
改装、全トイレの洋式化、ネットワーク
環境の充実、外壁補修、防災機能を向上
させるための各種設備の更新、スクール
バスのロータリー整備や駐車場の増設な
ど、生徒が安全・安心な教育環境のもと
で快適に学校生活を送り、充実した学び
を受けることができるよう、校舎全体の
整備計画を令和8年3月に策定します。

令和8年度はこの整備計画に基づき、
工事を実施するために必要な詳細設計を
行い、令和9年度から改修工事を実施す
る予定です。

なお、統合後の学校生活への工事の影
響を最小限に抑えるため、前倒しできる

ものは可能な限り前倒して実施してい
ます。

また、統合後に活用する加茂南小学
校と石川小学校については、校舎等の整
備計画を策定します。

市内の小中学校11校の学校給食は、現
在6か所の学校給食調理場から提供され
ていますが、令和7年7月に策定した
「(仮称)加茂市給食センター整備事業
基本構想」に基づき、千刈地内の旧県営
住宅跡地に集約することで(仮称)加茂
市給食センターとして整備します。

新しい給食センターでは、幅広いアレ
ルギーに対応した給食を提供するなど、
子どもたちに安全・安心で質の高い給食
を提供するとともに、食育の一層の充実
を図り、学校給食事業の持続的かつ効率
的な運営を目指します。

現在、基本計画の策定を進めていると
ころですが、令和8年度からはこの基本
計画に沿って事業を進め、令和9年度末
までには工事に必要な設計業務を完了さ
せ、令和10年度から令和11年度にかけて
建設工事を行います。

建物が完成した後には、円滑な施設の
運営による安定した給食の提供を行うた
め、新たな給食センターの建物や設備を

使用した研修、トレーニングやリハーサ
ルなどの開設準備期間を経て、令和12年
度の供用開始を予定しています。

基本目標2 健康・福祉

ともに支えあい、だれもが安心して健やか
に暮らせるまち

がん患者支援として行ってきた「がん
患者医療用補整具購入費補助金」では、
上限額をこれまでの2万円から5万円に
増やすとともに医療用ウィッグや乳がん
治療後の補整具などを種類ごとに申請で
きるようにすることで、治療と社会参加
の両立を支援します。

病院、診療所の維持や拡充、そして新
たな開設につなげるための「診療所設置
奨励事業補助金」については、新規診療
所の施設や設備の整備に対する支援を最
大5000万円に拡充します。内訳とし
ては、従来の診療所の新規開業または承
継に対しての1000万円の奨励金に加え
て、新規開業する医科診療所の施設や
設備に対して各2000万円を上限に補
助金を拡充します。

障がいのある人が地域で安心して暮ら



し続けるには、制度だけではなく、地域で支え合う関係づくりが重要です。市では「障がいのある人もない人も支えあいともに生きる加茂づくり条例」の理念の基、誰もが互いを尊重し安心して暮らせる地域づくりを進めています。

この理念を具体化するため、自立支援協議会を中心に、当事者・家族・事業者・関係機関と意見交換を行い、地域課題の把握と改善に取り組んでいます。

その取組の一つとして、通所サービスの利用環境を一層充実させるため、送迎を実施する事業所を対象に、新たに「障害者事業所送迎サービス給付事業」を創設します。この事業により、送迎加算給付を通じて事業所の運営を支援するとともに、送迎サービスの提供を促進し、利用者の負担軽減につなげていきます。

そのほかにも、関係機関や民間事業者と連携し、レスパイト機能の確保に向けた取組を進めるとともに、緊急時の受入れや「親なき後」問題に対応する「地域生活支援拠点」の整備と連動し、必要な時に必要な支援が受けられる体制づくり

に努めます。

また、誰もが利用しやすい公共施設や生活環境の整備を進めるために、ユニバーサルデザインの考え方に基づくまちづくりの方針の策定を目指します。施設整備に加え、障がいや障がいのある人への理解を深め、支え合う「心のバリアフリー」を広げるため、条例の趣旨の周知・啓発にも積極的に取り組みます。

加茂市の令和8年2月1日現在の高齢化率は40・4%です。高齢化率は年々高くなっており、超高齢化の進行に伴い、認知症の高齢者の増加が見込まれます。

「認知症とともに生きる笑顔あふれるまち加茂基本条例」に基づき、認知症に関する知識の普及啓発を継続していくとともに相談体制の充実を図り、認知症の人と家族を支援します。また、認知症施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、「加茂市認知症施策推進計画」の策定に着手します。

基本目標3 生活・環境、生活基盤 安全・安心で環境にやさしいまち

アクションプラン（案）説明会では、災害時の避難に対する不安の声が多く寄

せられました。

公共施設の再編に伴う今後の避難所あり方については、地域の皆さまと丁寧に協議を重ね、共に検討していきます。

また、自主避難が困難な災害時避難行動要支援者に対し、個別避難計画の作成を進めます。計画づくりを通じて不安の解消にも取り組み、誰もが安心して避難できる体制を整えていきます。

市内の既存建築物の耐震性を確保するため、耐震診断や耐震改修を促進し、今後予想される地震被害に対して市民の生命財産を守ることを目的として、「耐震改修促進計画」を策定します。この計画に基づき、災害に強いまちづくりを推進し、耐震化促進の取組を行っていきます。



大規模災害が全国各地で頻発している中で、停電や断水等によって水洗トイレが使用できない事態に備えて、被災時の衛生環境の確保や被災者の健康維持を図るため、災害用トイレトラックの導入に着手します。

冬期の安全な住環境の確保を図るため、

令和6年度に創設した住居の屋根等への雪下ろし用命綱固定アンカー設置に対する補助金制度の周知・利用促進に努め、住宅の雪下ろし時の転落事故を未然に防ぎます。

加茂市消防団では、近年の団員数の減少に伴い、今後を見据えた組織のあり方について「加茂市消防団再編等に関する計画」検討委員会で議論を重ね、令和7年3月に「加茂市消防団再編（案）」を策定しました。

令和8年2月28日から令和8年3月22日まで市内7か所で「加茂市消防団再編（案）」について説明会を開催し、市民の皆さまへの周知を経て、令和9年4月より新しい組織体制への移行を目指します。

消防団車両については、緊急防災・減災事業債を活用し、小型動力ポンプ付積載車3台を更新します。



消防本部庁舎の大規模改修については、令和6年度から2年間かけて外壁・屋根修繕及び水害時の浸水対策として非常用電源を屋上に設置したほか、広域災害時の受援用駐車場を庁舎裏手に整備し

ました。

また、耐震補強工事と感染症対策等の増改築工事は令和8年4月に完成予定となっております。

消防本部車両についても、緊急防災・減災事業債を活用し、老朽化が進んだ高規格救急車1台を更新します。

加茂市・田上町消防衛生保育組合では、加茂市、田上町の将来的な可燃ごみの処理委託について、三条市と検討を重ねた結果、令和8年度については、加茂市の一部地域を選定し、11月以降を目的に3か月程度の間を処理委託開始に向けた実証実験期間と位置づけ、ごみステーションに出されたごみを回収し、三条市清掃センターへ搬入します。

今後は、令和9年度から対象地域を拡大し、令和11年度以降ごみ全量を三条市に処理委託する方針に基づき、実証実験の検証を踏まえて、より具体的な協議を行っていきます。

ごみの分別、出し方については、三条市の基準にあわせていくための広報、周知を図っていきます。具体例を挙げると、ごみ袋の最大容量は45Lとなること、せん定枝などの長いごみについては、40cm以内にする事となります。

現在の清掃セン

ターは当面の間は修繕し、稼働し続けなければならぬことから、焼却炉への負荷を低減させるためにも、更なる減量化のため、引き続き、古着やプラスチックなど、リユースやリサイクルに活用できる品目の回収方法について検討していきます。



近年、リチウムイオン電池による発火事故が全国的に問題となっております。こうした事故を防ぐため、令和8年度から加茂市環境課窓口及び清掃センターで、リチウムイオン電池の回収を開始します。対象となるのは、モバイルバッテリーなどの小型のリチウムイオン電池で、膨張しているものや液漏れしているものも回収します。

移住・定住施策については、専門的な知見や実績を有する民間事業者の力を活用し、より効果的かつ実効性の高い取組とするため、令和8年度から業務を民間委託します。これにより、これまでの移住定住の取組で培われた知見を継承し、

ターゲット設定に基づく戦略的な情報発信や、SNS等を活用した移住相談の充実、更に内容を充実させた移住体験ツアーを実施し、質と量の両面において、移住希望者への支援の向上を図ります。

空き家対策に関する取組として令和7年3月に「加茂市空家等対策計画」を策定しました。この計画に基づき空き家の発生防止や抑制の取組を進めるため、空き家管理システムを導入します。空き家等の情報管理をGIS上で行うことで加茂市の空き家の現状を分析し、空き家の発生防止や抑制のみならず利活用の促進を図ります。

「加茂市街地地区第三期都市再生整備計画」に基づき、産業センター裏に災害時の避難場所としての機能を備え、イベントの開催や周囲の公共施設と一体的な利用ができる幸町公園の整備を行います。

道路整備については、安全・安心な道路交通を確保するため、福島線や菅端諏訪ノ木線、寿町縦線1号の道路改良工事を行います。丸山線は事業に必要な用地測量と用地購入を行い、令和9年度からの工事着手を目指します。

また、舗装の傷みが激しく修繕の緊急性の高い新道線、番田駅前線、大郷線の

舗装打替え工事を行います。

橋梁の長寿命化については、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、95橋の定期点検を行い、老朽化対策として猿毛橋の橋梁修繕工事を行います。また、笹淵線No.1ほか18橋の小規模橋梁の修繕工事を行います。加茂市の橋梁については、健全度判定4段階の中で、修繕の必要な健全度Ⅲ・Ⅳの区分に271橋のうち78橋、割合にして29%が該当し、全国平均の7%、県平均の13%を大きく超えていることから、将来に向けて計画的な修繕が必要と見込まれます。

大型カルバートの長寿命化については、「大型カルバート個別施設計画」に基づき、学校町都ヶ丘線の詳細設計業務委託を行います。

消雪施設は、老朽化が著しい秋房線3号、赤谷線3号の消雪用井戸を更新し、また穀町小橋線、秋房線2号の消雪パイプの布設替えを行います。

老朽化したかもんバスの更新に伴い、令和7年度はバリアフリー対応車両を導入しました。令和8年度も引き続きかもん



バスを1台更新します。

水道事業では、浄水場で作られた水を無駄にすることなく配水できるように管路の漏水調査を継続し、漏水箇所の修繕と、栄町・第2区・第23区・下興屋向・岩野地内で漏水の恐れのある老朽管の布設替えを行います。

また、老朽化した浄水場施設・設備の更新を併せて行います。

下水道事業では、長期的な視点で下水道施設及び管路の維持管理や改築を計画的・効率的に行うための「加茂市下水道ストックマネジメント計画（第2期）」に基づき、老朽化した浄化センター施設・設備や管路等の更新を行います。

また、浄化センターでし尿の受入れを目指して、加茂市公共下水道に係る計画設計により全体計画を策定します。

基本目標4 芸術・文化、スポーツ、自治・人権

学び、集い、ふれあって、自分らしく活動できるまち

図書館では、現在の休館日のうち火曜日と祝日を7月から開館します。そして、施設維持を目的に、屋根改修工事と一部不点

箇所の非常灯のLED化工事を行います。

民俗資料館では2026年が昭和元年から数えて満100年を迎えたことから「加茂の昭和展」と、加茂市に図書館を作った加茂の偉人、坪谷善四郎氏について図書館と連携して開催する「坪谷善四郎展」の二つの企画展示を開催します。

各種事業を通じて、地域の歴史や文化を紹介することで、市民がふるさと加茂に誇りと愛着を持てる機運を醸成します。

市民の文化・芸術活動の振興に利用されている文化会館の長寿命化を図るため、老朽化した屋根の防水改修工事を行います。

旧生田屋の土地売却を推進するにあたり、建物の解体・撤去を行います。

体育施設の長寿命化を図るため、勤労者体育センターの高圧電気設備改修工事、温水プールの軒天改修工事、体操トレーニングセンターの空調設備更新工事を行います。

地域活動の場として利用されている下条コミュニティセンターは老朽化が進んでいます。これからも地域コミュニティや福祉活動が行える施設として活用するため、

令和10年4月のリニューアルを目指し、令和8年度は設計業務を委託します。

地域コミュニティの再構築・活性化を目指すため、地域おこし協力隊を採用し、地域住民と行政、民間団体等と連携して様々な施策に取り組みます。令和8年度は七谷地域で活動し、そのほかの地域については、令和9年度以降に活動する予定です。

国際交流については、令和10年度にニュージーランド・ファンガレイ市と友好都市の締結を目指すことを目的に、令和8年8月をめどにテ・カモ地区にある Kamo Intermediate School (カモ・インターミディエイトスクール) や関係先を訪問します。そこで、現地の教育環境やホームステイの安全体制などを確認し、視察の成果を反映した実行力のある派遣計画を策定します。

基本目標5 都市の魅力創造、産業・雇用
人が集い、賑わいと活力があふれ、稼ぐ力と雇用を生み出すまち

加茂市に住む、関わる全ての方々が主役となって、主体的に活躍できるまちを

目指します。

加茂七谷温泉 美人の湯では、昨今の灯油価格や光熱水費等の物価高の影響に鑑み、指定管理料の見直しを行います。また、これから先も施設を維持・運営していくために、POSシステムの関連機器、ボイラー、高圧受電設備のコンデンサの更新や、空調機器のデジタル化対応のための更新工事を行います。

人口減少・高齢化の急速な進行に起因する様々な課題に対し、市街地をコンパクト化して都市の持続性を確保するため、「加茂市都市計画マスタープラン」に基づいた「立地適正化計画」の策定を令和7年度から引き続き実施します。令和8年度末までに成案化し、令和9年4月中の公表を目指します。

加茂市都市計画マスタープランで定める方針に即した土地利用を推進し、現在の用途地域及び地区計画の指定状況と現況及び将来的な土地利用との整合性を図ることを目的に、都市計画区域内の一部において用途地域及び地区計画の見直しを行います。

加茂市観光協会は、令和8年4月から一般社団法人加茂市観光協会となり、活

助の幅を広げていきます。その活動を支援するため、新たに地域おこし協力隊を1名受け入れます。今後も、市の商工観光課と両輪で、観光施策実現のため歩みを進めていくことに期待しています。

「観光協会事業補助金」は、これまで定額で補助していましたが、令和8年4月に交付要綱の改正を行います。改正後は、イベント企画・運営や観光宣伝事業などを補助対象経費とし、その2分の1を補助します。これまで補助金として交付していた事業の一部は、委託事業として業務内容を明確にします。また、令和8年4月からは、加茂市観光協会が加茂土産物センター・インフォメーションセンターに事務所を構え、観光案内所の運営を行う予定です。これにより、土日祝日の観光客対応が可能となり、まちなかでの人の流れを作る体制を整備します。



県外から高校生を受け入れ、加茂市の豊かな自然、伝統・文化、そして地域の方々のぬくもりに触れてもらうことも

に、地元学生との交流を通じて加茂市への愛着と将来に渡るつながりを育むことを目的に「地域みらい留学事業」に参画し、令和9年度からの受入れ開始を目指し、令和8年度は募集等の準備を進めます。

伝統産業である木工業の担い手育成を支援するため、市内の事業所に地域おこし協力隊2名を受け入れます。

令和8年度も引き続き起業・創業の促進を図るため、産業競争力強化法に基づく「創業支援等事業計画」の特定創業支援等事業である「創業塾」を加茂商工会議所と連携し実施します。令和7年度は約20名が受講、うち3名が創業チャレンジ支援事業費補助金を活用し、市内での創業につながることができました。

受講者を創業支援対象者として、加茂市や加茂商工会議所のほか、地域金融機関や日本政策金融公庫など連携団体とともにバックアップする体制を強化し、引き続き市内での創業者数の増加を図ります。

中心市街地とその周辺を含むまちなかエリアの賑わいづくりに向けては、産学官金が連携して活動する加茂駅周辺まちなかエリアプラットフォームが主体となって、まちなかエリアはもちろんのこ

と、加茂市全体の魅力や価値の向上に、引き続き取り組んでいきます。令和8年度は、今後の賑わいづくりのカギとなる民間事業者の発掘及び活躍を促進するため、講演会やトークイベントを通じて、リノベーションまちづくりに対する理解や機運を高めていきます。

まちなかエリアの活性化に向けて、まちのポテンシャルを可視化することで民間プレイヤーのチャレンジを後押しするため、空き店舗の活用に向けた実証実験に取り組みます。空き店舗の情報を商圏情報などとともにウェブ上にマッピングし、短期のトライアル出店につなげてその効果を検証します。これにより、現在実施している「空き店舗対策事業」による補助金や、これから取り組むリノベーションまちづくりとの相乗効果が期待できます。

人口減少に伴い農家人口がこれまでの10年間で38%減少する中、認定農業者及び認定新規就農者で組織する加茂市認定農業者協議会が行う地域イベントの開催や研修会等の経費を支援し、農業の担い手の確保・育成を図ります。

また、新規就農後の農業者に対して経営発展や経営継承に必要な機械・施設の

導入等の経費を支援します。

主食用米の価格高騰により生産量が減少している加工用米等の生産を後押しし、需要に応じた生産の推進を図ります。

遊休農地の再生利用を加速するため、新規作物を導入する農業者に対し、必要経費の補助を行ってきましたが、これまで限定していた対象作物を水稻を除く販売目的のすべての作物へ拡充します。あわせて、これまでの対象経費に農地再生費を新たに追加し、補助上限額についても5万円から10万円へと引き上げます。

新たに、化学肥料・化学合成農薬の低減を図る農業者に対して、土づくりの実践等による環境負荷軽減に必要な機械の導入経費を支援します。

国の中山間地域等直接支払交付金を利用し、生産条件不利地域での農業継続活動支援対象を1組織から2組織にするこ

とで、農業生産を継続するための活動を拡大支援します。

良好な農村環境の形成を図る地域共同活動の支援対象を7組織から8組織にすることで、農業者と地域住民が共同で実施する、農業・農村の持つ多面的機能の

保全活動を拡大支援します。

「加茂市鳥獣被害防止対策協議会」が国の交付金を活用し、サル用GPS首輪や赤外線カメラ及び拡声器付きドローンなどのICT機器や捕獲罠、電気柵を導入して行う被害防止活動等を支援していきます。

また、国の交付金における電気柵設置の要件を満たさない圃場に対し、加茂市独自の事業「加茂市鳥獣被害防止対策事業費補助金」を引き続き実施します。

新たに「不要果樹伐採事業費補助金」を創設し、有害鳥獣の出没原因となる柿、栗などの不要果樹の伐採を行う個人又は行政区に対し、伐採委託費用を上限5万円として2分の1補助します。

昨年のツキノワグマの全国的な大量出没や市街地付近への出没を鑑みて、令和8年度に、AIを活用したクマ出没をカメラで自動検出するリアルタイム通報システムを試験的に導入します。このシステムの試験導入後、効果検証を重ね、令和9年度の本格導入を目指し、人身被害の防止を図ります。

「林道施設長寿命化計画」に基づき、林道麻布谷黒水線の下高柳地内、加茂川に架かる住岡橋の修繕工事を行い、林道

施設の長寿命化を図ります。

基本目標6 行政活動
社会の変化に対応し、市民に寄り添い、未来への責任を担うまち

令和5年度から公共施設再編アクションプランの策定に着手し、定量的かつ客観的なデータの分析を進め、各施設の新設、統合、廃止、転用、譲渡や売却などの実施方針と実施時期の検討を行い、令和7年3月末にアクションプラン（案）を作成しました。

アクションプラン（案）説明会等を通じて、市民の皆さまと積み重ねた対話の結果を踏まえて、令和8年3月末に公共施設再編アクションプランを策定します。

令和8年度からは、公共施設再編アクションプランに基づく施設の再編に着手します。総合計画で定めた基本方針に則り、持続可能な未来に向けて健全な行財政運営を行っていきます。



令和8年度から令和12年度までを期間とした「加茂市総合計画」の後期基本計画に基づき、「笑顔あふれるまち 加茂」

の実現に向けたまちづくりを進めます。

令和7年度に民間のデジタル専門人材を新たに活用し、地域社会DXを推進するための方針である「デジタル技術利活用方針」を策定しました。

この利活用方針では「スマートで温かいまち」を目指す姿として掲げ、市民一人ひとりが安心して暮らせるまち、そして誰もが使いやすい行政サービスを実現するために、様々な施策に取り組んでいきます。

令和8年度は生成AIの利用促進を重点的に進めます。職員が高性能な生成AIを活用することで、日ごろの業務の効率化だけではなく業務そのものの見直しや、地域の課題解決に資する新たな手法を効率的に実装することなど、多岐にわたる効果が期待できます。また、効果を確かなものにするため、専門家の監修による生成AI利活用の研修を一般職員向けと管理職向けに分けて実施します。

方針に沿った施策を実効的に推進していくため、従前から関与いただいているDX・ICT推進マネージャーに加え、DX推進アドバイザーを追加で配置し、組織体制を整備します。

各課が保有している地図情報をデジタルで共有し業務効率を向上させるため、

統合型GISを導入します。例えば空き家・空き地の位置情報や関係情報を地図データに掲載し共有することで、それまで都度行っていた部署間での問い合わせを削減できるなど、様々な部署での業務の効率化が期待できます。

山地等の未作成地域の地番図を新たに整備しデジタル化することで、相続などで所有者が変わった際にも土地の位置を視覚的に確認しやすくし、分かりやすさの向上と窓口対応の迅速化を図ります。

国の令和7年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、物価高騰の影響を受けている市民を支援するため、市民一人あたりに対して1万円の加茂市物価高騰くらし応援給付金を支給します。また、賃上げに向けた「稼ぐ力」の強化を支援するため、生産性向上や新商品の開発など、収益力の向上につながる設備投資等を支援する「収益力向上支援事業費補助金」や夏の暑さや冬の寒さに対応し、省エネルギー化による経費削減等を目的として、工場や倉庫などに施工する遮熱・断熱に係る工事を支援する「工場等遮熱断熱促進事業費補助金」により加茂市内の中小企業者を支援します。

4 結び

以上、令和8年度の市政運営の基本方針並びに主要事業について、ご説明いたしました。

ここで、令和8年度の予算編成において、近年とは異なっている点を2点述べます。

1点目は、市民サービスに直結するもので廃止、縮小した事業がないことです。

2点目は、これまでふるさと納税寄附額を6億円と見積もって予算編成していたところを10億円と見積もっていることです。

1点目については、これまでの徹底した見直しにより、現行体制において必要な事業がほぼ精査された状態になっているといえます。言い換えれば、今後は事業の見直しによる財源の捻出が難しくなってくることも意味しています。

2点目については、近年のふるさと納税寄附額が10億円前後であるため、実態に即した予算編成としていきます。それにもかかわらず歳入が不足する状況では、近年のような基金への積立てができなくなることを考えられます。さらに、ふる

さと納税は制度改正等の外部要因に左右されやすく、これを財源として依存し続けることは、持続可能かつ自立した財政基盤の構築を困難にさせます。

この2点からも、今後は持続可能な行財政運営をより一層意識しなければならぬということがわかります。私たちは「未来へのスクラップ・フォー・ビルド」の理念を失ったわけではないということをご理解いただきたいと思います。

令和7年度に実施した「公共施設再編アクションプラン（案）」に関する説明会では、市民の皆さまとの対話を通じて大変多くの学びを得ることができました。寄せられたご意見の中で特に多かったのは、「避難所に関すること」と、「将来への希望・期待に関すること」でした。人口減少に対する大きな危機感から、本当に多くの方がこのまちの将来のこと、このまちで暮らし続けていくために必要なことを真剣に考えてくださっている証だと実感しました。

私たちは、皆さまのこの想いに応えていきます。

持続可能な行財政運営を行うことと市

民の皆さまの想いに応えていくこと、これらを相反するものにするのではなく、両立できるよう力を尽くします。簡単な道ではありません。しかし、市民の皆さまが、安全で、安心して暮らしている、将来に希望を持って暮らしている、納得感と充足感を持って暮らしている、そんな明るい未来へ続く道を示していきます。

結びに、市民の皆さま並びに加茂市議会議員の皆さまにおかれましては、引き続き「笑顔あふれるまち 加茂」の実現のため、加茂市政にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、令和8年度の施政方針といたします。



【加茂市 令和8年度 当初】 予算概要

“大きく攻める 笑顔でみせる 明るい未来へ続くみち”

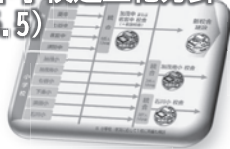


笑顔あふれるまち
加茂

「あるべきまちの姿」を求めて —新たなステージへ—

令和3年度の総合計画策定をはじめ、まちの将来像を示す各種計画、方針、ビジョン等を定め、中・長期的な視点で「あるべきまちの姿」を示してきましたが、いよいよ具体的に実現できる時期に入りました。

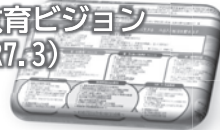
小中学校適正化方針
(R6.5)



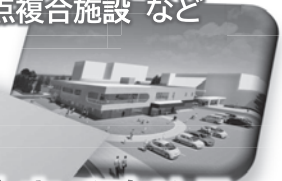
まちなかエリア
未来ビジョン
(R6.10)



教育ビジョン
(R7.3)



子育て・健康づくり
拠点複合施設 など



総合計画(R3.10)



転換

大きく攻める
新たなステージへ

長期財政
シミュレーション(R6.2)



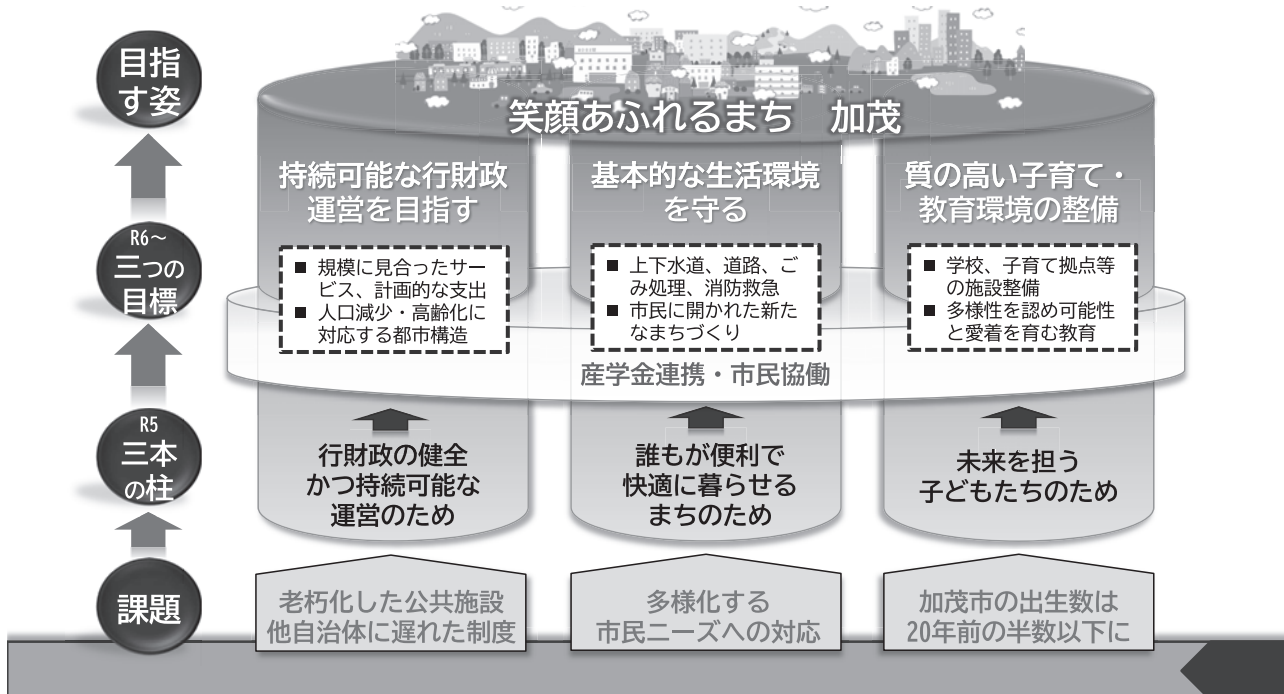
都市計画
マスタープラン
(R7.3)



公共施設再編
アクションプラン
(R8.3予定)



「持続可能な行財政運営を目指す」「基本的な生活環境を守る」「質の高い子育て・教育環境を整備する」の三つの目標に基づき、「みせる（見せる／魅せる）」ことを意識して、施策の展開を図ります。



姿を「みせる」未来のかたち -みちを照らす希望の灯-

令和8年度からは、笑顔咲く未来へと続く道を照らす「希望の灯」のように、加茂市における新しい時代の到来を象徴するような取組が大きく進み、アクションプランに基づいてその姿を見せる時期が始まります。



令和8年度 当初予算概要 - 予算総額 -

- 当初予算 **総額は209億3085万円**(前年度比+15億593万円、+7.8%)

【当初予算総額】

(単位：百万円)

区 分	令和8年度	令和7年度	増減額	前年度比
一 般 会 計	14,283	12,821	1,462	11.4%
特 別 会 計	6,648	6,604	44	0.7%
一般会計と特別会計 当初予算の合計	20,931	19,425	1,506	7.8%

【国の補正予算による前倒し予算(注)を合わせた一般会計予算額】

(単位：百万円)

区 分	令和8年度	令和7年度	増減額	前年度比
一般会計当初予算	14,283	12,821	1,462	11.4%
国の補正予算による 前倒し予算	324	186	138	74.6%
合 計	14,607	13,007	1,600	12.3%

(注) 国のR7年度補正予算により、R8年度に実施する事業をR7年度補正で前倒して予算措置(繰越明許)したもの
[R7年度にあっては、R7年度に実施する事業をR6年度補正で前倒して予算措置(繰越明許)したもの]

令和8年度 当初予算概要 - 財政構造 -

- 財政構造の状況は以下のとおり

- 実質公債費比率は8.3%で微減だが、将来負担比率は75.6%に上昇
- 財政調整基金残高は当初予算での財源不足の取崩し(△3.7億円)により、11.5億円となる見込み
- 公共施設等整備基金残高はR7年度末時点で7億9000万円となる見込みであり今後の施設整備を見据えてR8年度当初においてはこれを維持

【財政構造】

(各数値は見込み)

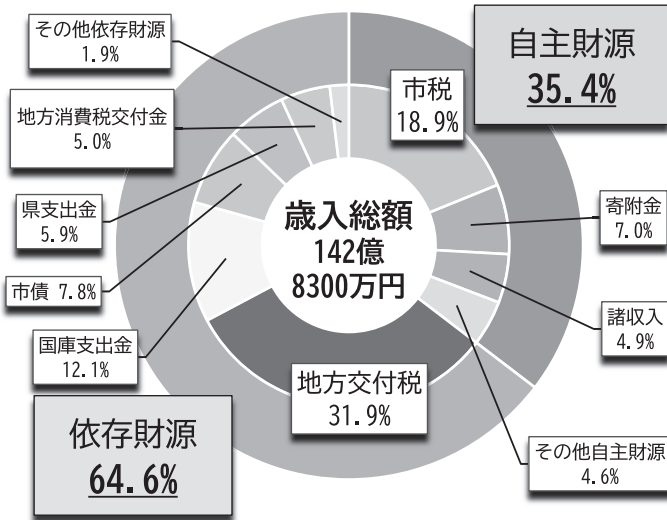
区 分	令和8年度	令和7年度	前年度比	R6県内類似団体
実質公債費比率	8.3%	9.1%	△ 0.8	9.9%
将来負担比率	75.6%	56.1%	19.5	41.6%
市 債 残 高	95.3億円	92.9億円	2.4億円	220.4億円
うち加茂市負担分	32.8億円	31.5億円	1.3億円	
財政調整基金残高	11.5億円	15.2億円	△ 3.7億円	38.6億円
公共施設等整備基金残高	7.9億円	7.9億円	0.0億円	—

笑顔あられるまち 加茂 令和8年度 一般会計当初予算概要 -歳入-

● 一般会計当初予算は142億8300万円(前年度比+14億6200万円、+11.4%)

(単位：千円)

【歳入の構成比】



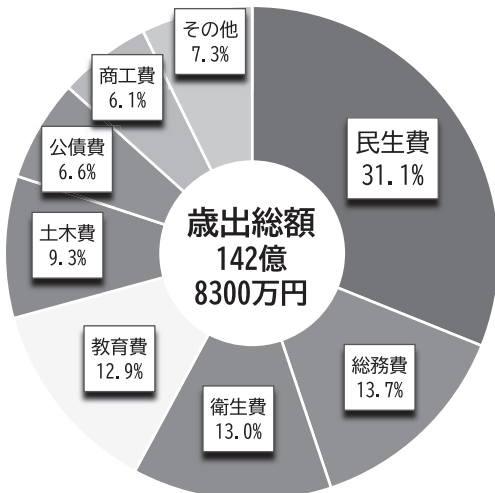
区分	令和8年度	令和7年度	増減額
市税	2,694,762	2,591,675	103,087
寄附金	1,003,420	601,871	401,549
諸収入	701,377	823,425	△ 122,048
繰入金	443,523	276,837	166,686
使用料及び手数料	116,051	115,754	297
分担金及び負担金	46,886	55,596	△ 8,710
繰越金	30,000	30,000	0
財産収入	17,949	5,034	12,915
地方交付税	4,551,000	4,552,000	△ 1,000
国庫支出金	1,726,908	1,524,702	202,206
市債	1,119,800	566,300	553,500
県支出金	846,743	784,606	62,137
地方消費税交付金	712,000	635,000	77,000
地方譲与税	134,000	136,000	△ 2,000
各種交付金	138,581	122,200	16,381
合計	14,283,000	12,821,000	1,462,000

笑顔あられるまち 加茂 令和8年度 一般会計当初予算概要 -歳出-

● 一般会計当初予算は142億8300万円(前年度比+14億6200万円、+11.4%)

(単位：千円)

【歳出の構成比】



区分	令和8年度	令和7年度	増減額
民生費	4,441,741	4,372,762	68,979
総務費	1,962,068	1,738,609	223,459
衛生費	1,860,435	1,124,962	735,473
教育費	1,843,263	1,690,200	153,063
土木費	1,325,641	1,231,261	94,380
公債費	947,643	944,836	2,807
商工費	864,372	750,107	114,265
消防費	551,163	530,598	20,565
農林水産業費	313,866	266,672	47,194
議会費	114,967	113,162	1,805
労働費	43,659	43,659	0
災害復旧費	4,181	4,171	10
諸支出金	1	1	0
予備費	10,000	10,000	0
合計	14,283,000	12,821,000	1,462,000

分野1. 子育て・教育



POINT

子どもと家庭が「健やかな暮らし」を歩むみち

子育て支援			
 子ども 未来課	事業 拡大	子育て・健康づくり拠点複合施設の建設工事に着手 <ul style="list-style-type: none"> ワークショップでの意見を踏まえ実施設計業務で工事用の図面を作成 図面完成後は令和10年4月開館に向けて工事を開始 	7億7423万円 <ul style="list-style-type: none"> 前年度比 42倍
 子ども 未来課	制度 拡充	経鼻弱毒生インフルエンザワクチンも助成の対象に <ul style="list-style-type: none"> 通常のインフルエンザ予防接種の場合は1,500円/回を、1回接種の経鼻弱毒生ワクチン接種の場合は3,000円/回を、13歳未満を対象に助成 	270万円 <ul style="list-style-type: none"> 一般財源 100%
結婚・妊娠・出産			
 子ども 未来課	制度 拡充	不妊治療の助成上限額を50万円から70万円へとかさ上げ <ul style="list-style-type: none"> 対象：夫婦それぞれに年間70万円を上限に助成 保険適用の有無や年齢、回数などの制限なし 	700万円 <ul style="list-style-type: none"> 前年度比 2.3倍



分野1. 子育て・教育



POINT

子どもと家庭が「健やかな暮らし」を歩むみち

学校教育			
 学校 教育課	新規 事業	小学校給食費無償化を実現するなど子育て世帯を支援 <ul style="list-style-type: none"> 中学校給食費も据え置くことで物価が高騰する中保護者の負担を軽減 学校給食を通じ子どもたちの笑顔が増えるよう給食の質の向上を実施 	6384万円
学校施設			
 統合 準備室	事業 拡大	小・中学校の円滑な統合に向けた教育環境の整備を推進 <ul style="list-style-type: none"> 統合中学校：現在策定中の整備計画に基づき詳細設計を実施 統合小学校：統合後に活用する加茂南小と石川小の整備計画を策定 	5293万円 <ul style="list-style-type: none"> 前年度比 5.3倍
 統合 準備室	事業 拡大	(仮称)加茂市給食センターの新設に向けた取組を推進 <ul style="list-style-type: none"> 6か所の学校給食調理場を1か所に集約し令和12年度の供用開始を予定 現在策定中の基本計画で決定した事業手法を踏まえて基本設計に着手 	1228万円 <ul style="list-style-type: none"> 前年度比 2.5倍



(内観パース出典：岩手県奥州市ホームページ)



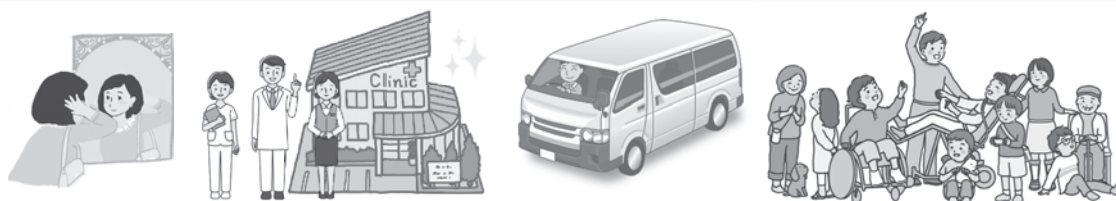
分野2. 健康・福祉



POINT

ともに支えあう「やさしい暮らし」を歩むみち

健康・医療・高齢者福祉		
健康福祉課	制度拡充 がん患者医療用補整具への助成額を2万円から5万円へ ● 補助額：購入費用の1/2は変えずに上限額を5万円(2.5倍)にかさ上げ ● 制度拡充：令和8年度からは補整具の種類ごとの申請が可能に	150 万円 ■ 前年度比 6.3倍
健康福祉課	制度拡充 新規診療所の施設や設備の整備に最大5000万円を支援 ● 従来は診療所の新規開業又は承継に対して奨励金1000万円を交付 ● 加えて施設・設備整備にも各2000万円(整備費の1/2)を上限に補助	6000 万円 ■ 前年度比 3倍 ■ 一般財源 100%
障がい者・障がい児福祉		
健康福祉課	新規事業 障がい者通所サービスの更なる利用機会の確保を推進 ● 対象：障がい福祉サービスにおける送迎加算の対象外となる送迎 ● 対象となる送迎を行った事業所に対し1回(片道)当たり210円を助成	8 万円 ■ 一般財源 100%



(イラスト出典：琉球大学病院がんセンターホームページ)



分野3. 生活・環境、生活基盤



POINT

資源を活かし「暮らしの基盤」を守り続けるみち

防災・減災		
総務課	新規事業 大規模災害の発生に備えてトイレトラックを導入 ● 導入のメリット：停電や断水等に見舞われた状態でも衛生的なトイレ設備を迅速に被災エリアへと配置することが可能に	3434 万円 ■ 債務負担限度額
建設課	新規事業 耐震改修促進計画を策定し災害に強いまちづくりを推進 ● 計画策定のメリット：民間建築物の所有者が耐震診断や耐震改修を実施する際に要する費用に対する補助制度の創設が可能に	389 万円
消防・救急		
消防本部	新規事業 消防本部の高規格救急車を最新装備を備えた車両に更新 ● 老朽化した車両の更新により質の高い救命処置を強化・継続 ● 加茂市・田上町消防衛生保育組合事業費に4550万円を計上予定	2838 万円 ■ 加茂市負担額
生活環境		
環境課	新規事業 実証実験として市内一部地域のごみ処理を三条市に委託 ● 令和8年11月以降を目途に実証実験(3か月程度)を実施 ● 実証実験の検証結果を踏まえて令和9年度以降対象地域を拡大する予定 ● 令和11年度以降はごみ全量を三条市清掃センターに搬入する方針	434 万円 ■ 一般財源 100%



分野3. 生活・環境、生活基盤



POINT

資源を活かし「暮らしの基盤」を守り続けるみち

住環境			
政策推進課	新規事業	地域おこし協力隊の運用を民間委託し移住定住を推進 <ul style="list-style-type: none"> 民間委託のメリット：専門的な知見、他の自治体での経験と実績を持つ事業者により、実効性が高くスピード感のある取組の実施が可能に 	1100万円 ■ 特別交付税 100%
建設課	新規事業	空家等の適正管理を促すため空き家管理システムを導入 <ul style="list-style-type: none"> システム導入のメリット：地理情報システム(GIS)上で空家等の情報を管理・分析することで空家等の発生防止や抑制、利活用を促進 	225万円 ■ 一般財源 100%
道路・公共交通			
建設課	事業拡大	着手済みの道路の改良整備を計画的かつ着実に推進 <ul style="list-style-type: none"> 交付金対象路線：福島線、菅端諏訪ノ木線 市単独事業路線：寿町縦線1号、丸山線(用地測量・用地購入) 	7675万円 ■ 交付金 5250万円 ■ 単独分 2425万円
建設課	事業拡大	緊急性の高い舗装の打替えを実施し道路の安全を確保 <ul style="list-style-type: none"> 修繕対象路線：新道線、番田駅前線、大郷線 	1億275万円
建設課	事業拡大	老朽化した消雪施設を更新し冬期間の安全な交通を確保 <ul style="list-style-type: none"> 現年分：秋房線3号消雪用井戸掘替、穀町小橋線他1線消雪パ「イ」布設替 繰越分：赤谷線3号消雪用井戸掘替、穀町小橋線消雪パ「イ」布設替 	1億290万円 ■ 現年分 5775万円 ■ 繰越分 4515万円



分野4. 芸術・文化、スポーツ、自治・人権



POINT

地域がつながる「豊かな暮らし」を歩むみち

生涯学習			
社会教育課	事業拡大	行きやすい・行きたくなる図書館を目指して施設を保全 <ul style="list-style-type: none"> 利用促進を図るため火曜日と祝日を7月から閉館 屋根の改修工事により雨漏りの心配なく安心して利用できる環境に 非常灯の不点箇所のLED化により避難経路を確実に明るく照らす 	4597万円 ■ 運営費 4184万円 ■ 工事費 413万円
社会教育課	新規事業	土地の有効活用を進めるため旧生田屋の建物を除却 <ul style="list-style-type: none"> これまでの民間事業者との対話から建物が残存したままの処分は困難 建物を除却し民間事業者に売却することで市民の財産を有効活用 	4000万円 ■ 一般財源 100%
芸術文化・文化財			
社会教育課	新規事業	施設長寿命化のため文化会館の屋根防水改修工事を実施 <ul style="list-style-type: none"> 屋根防水の老朽化により屋内に雨漏りが発生 改修工事により利用者の安全を守り安心して利用できる環境を保全 	5730万円
スポーツ			
スポーツ振興課	新規事業	施設環境維持のためスポーツ施設の建物や設備を改修 <ul style="list-style-type: none"> 勤労者体育センターの高圧電気設備を改修し運営上のリスクを低減 部材落下の懸念がある温水プールの軒天を改修し利用者の安全を確保 体操トレセンの空調設備を更新し利用者の快適性・安全性を確保 	3277万円 ■ 勤体 475万円 ■ プール 570万円 ■ 体操 2232万円



笑顔あふれるまち 加茂 分野4. 芸術・文化、スポーツ、自治・人権

POINT 地域がつながる「豊かな暮らし」を歩むみち

自治・人権	新規事業 地域拠点機能向上のため下条コミセンの改修設計を実施 <ul style="list-style-type: none"> 令和10年4月のリニューアルを目指して令和9年度に工事を実施 令和8年度は設計業務を委託し工事用の図面を作成 	3000万円
健康福祉課	新規事業 コミュニティの活性化に向けて地域おこし協力隊を採用 <ul style="list-style-type: none"> 令和8年度は七谷地域と連携した活動を行う協力隊を採用 その他の地域でも令和9年度より順次協力隊を採用し活動を始める予定 	550万円 ■ 特別交付税 100%
総務課	事業拡大 中学生派遣交流事業の実現に向けたファンガレイ市(ニュージーランド)への事前訪問を令和8年8月に実施 <ul style="list-style-type: none"> テ・カモ地区の学校や関係先を視察し現地の教育環境やホームステイの安全体制など確認した上で、実行力のある派遣計画の策定を目指す 	286万円 ■ 前年度比 4.6倍



笑顔あふれるまち 加茂 分野5. 都市の魅力創造、産業・雇用

POINT 稼ぐ力を育む「価値ある暮らし」を創るみち

魅力あるまちづくり (注) 令和7年度より策定中の立地適正化計画は令和8年度中の成案化に向けて作業を継続		
商工観光課	事業拡大 より居心地のいい施設を目指して美人の湯の設備を更新 <ul style="list-style-type: none"> 施設の円滑な運営を図るためボイラーやPOSシステム関連機器、空調設備のデジタル化対応のための機器などの更新工事を実施 	6860万円 ■ 前年度比 2.1倍
建設課	新規事業 都市計画上の用途地域と地区計画の見直しを実施(注) <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度に策定した都市計画マスタープランに基づき現況及び将来的な土地利用との整合を図る 	340万円 ■ 一般財源 100%
商工観光課	事業拡大 観光振興体制を強化するため地域おこし協力隊を採用 <ul style="list-style-type: none"> 令和8年4月から一般社団法人化し取組の幅を広げる加茂市観光協会の活動を支援するため、協力隊の採用数を1名→2名に増員する 	1100万円 ■ 特別交付税 100%
総務課	新規事業 県外から高校生を受け入れる地域みらい留学事業に参画 <ul style="list-style-type: none"> 加茂市の豊かな自然や人の温かさに触れながら、地元学生との交流を通じた加茂市への愛着と将来に渡るつながりを育むため、令和8年度から募集等の準備を進め、令和9年度から留学生の受入れを開始する 	258万円 ■ 一般財源 50% ■ 特別交付税 50%



分野5. 都市の魅力創造、産業・雇用



POINT

稼ぐ力を育む「価値ある暮らし」を創るまち

商工業の振興



新規事業

伝統産業の技能を継承するため地域おこし協力隊を採用
 ● 地場の伝統産業の担い手育成を支援するため2名の地域おこし協力隊を採用し加茂筆筒協同組合の協力のもと活動を行う

1100万円
 ■ 特別交付税 100%

まちなかエリアの活性化

(注) 地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)による寄附を令和7年度予算で受け入れ



新規事業

リノベーションまちづくりの導入と理解・機運の醸成
 ● 今後の賑わいづくりのカギとなる民間事業者の発掘及び活躍を促進
 ● 他地域で活躍する事業者と市内の民間事業者が交流する機会を創出

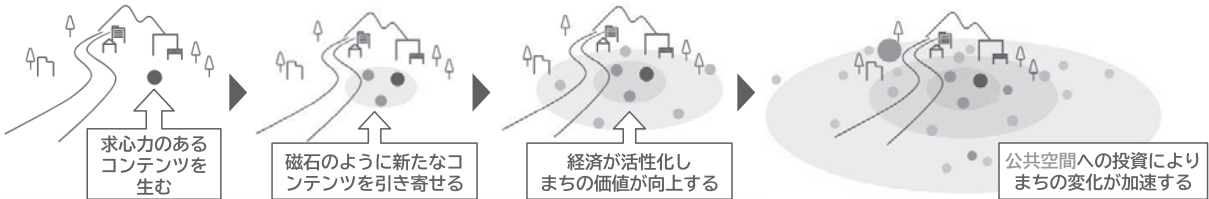
568万円
 ■ 一般財源 100%



新規事業

空き店舗の活用に向けた実証実験で民間の挑戦を後押し
 ● 空き店舗の情報を商圈情報とともにまちの潜在力としてマッピング
 ● 短期のトライアル出店の効果を検証し既存施策との相乗効果に繋げる

110万円
 ■ 寄附金(注) 100%
 ■ R7からR8に繰越



(イメージ図出典：リノベーションホームページ)



分野5. 都市の魅力創造、産業・雇用



POINT

稼ぐ力を育む「価値ある暮らし」を創るまち

農林水産業の振興



新規事業

新規就農への挑戦に伴う機械・施設の導入経費を支援
 ● 新規就農する農業者の挑戦を後押しするため、新規就農後の農業者に対して経営発展や経営継承に必要な機械・施設の導入等の経費を支援

750万円



制度拡充

遊休農地への新規作物導入補助上限額を5万→10万円へ
 ● 対象作物：水稲を除いた販売を目的に栽培する作物全てに拡大
 ● 対象経費：農地の再生に要する経費(開墾費用等)を追加

30万円
 ■ 一般財源 100%



新規事業

環境負荷軽減に必要な農業機械の導入経費を支援
 ● 土づくりの実践などを行うために必要な機械導入の経費を支援することで、化学合成農業や化学肥料等を低減した農業生産を推進

621万円



制度拡充

中山間地域での営農や地域との共同活動への支援を拡大
 ● 生産条件不利(中山間)地域での農業継続活動支援対象を1組織→2組織
 ● 良好な農村環境の形成を図る地域共同活動の支援対象を7組織→8組織

計 2249万円
 ■ 中山間 1187万円
 ■ 多面的 1062万円



事業拡大

新たに赤外線カメラや拡声器を搭載したドローンを導入
 ● 加茂市鳥獣被害防止対策協議会による有害鳥獣対策への支援を強化
 ● 効果を発揮しているサル用GPS首輪や捕獲罠などの資機材を拡充

950万円



新規事業

有害鳥獣対策として柿・栗等不要果樹の伐採費用を支援
 ● 対象：住宅周辺の柿や栗などの不要果樹の伐採を行う個人又は行政区
 ● 補助額：伐採委託費用の1/2(上限5万円)

100万円
 ■ 一般財源 100%





POINT

変化を受容する「前向きな暮らし」を示すみち

行政運営

(注) 統合型地理情報システム：多種多様な空間データを連携して一元的に管理するもの

政策推進課	新規事業	安全な生成AIの導入により業務の高度化・効率化を推進 <ul style="list-style-type: none"> 全職員が安全に安心して気軽に利用できる高性能な生成AIを導入 一般職向けと管理職向けに分け専門家による生成AI活用研修を実施 	193万円 ■ 一般財源 100%
政策推進課	新規事業	統合型GIS(注)の導入により情報連携と業務効率化を推進 <ul style="list-style-type: none"> これまで個別に管理されてきた地図情報をデジタル化して連携・共有 問合せ対応の迅速化や工数の削減など全庁的な業務の効率化を実現 	172万円 ■ 一般財源 100%
税務課	新規事業	山地等の地番図を電子データで整備し相続人の負担軽減 <ul style="list-style-type: none"> 山地等の未作成地域の地番図を新たに整備し同時にデジタル化を実施 相続等の際に所有する土地の位置などが窓口で迅速に確認可能に 	1032万円 ■ 一般財源 100%



令和8年度 特別会計当初予算概要

(単位：百万円)

国民健康保険特別会計	事業費	国県	その他	一般財源	担当課
	2,553.6	1,886.3	0.8	666.5	健康福祉課
① 被保険者数(人)	4,485	前年度比	△ 253		
② 国民健康保険税	395.3	前年度比	33.3		
③ 保険給付費	1,885.6	前年度比	△ 0.3		
④ 人間ドック助成(件)	744	×助成額	25,200円	(対象年齢30歳以上)	
⑤ 出産育児一時金(件)	8	×支給額	500,000円		

(単位：百万円)

後期高齢者医療特別会計	事業費	国県	その他	一般財源	担当課
	481.6	0	1.0	480.6	健康福祉課
① 被保険者数(人)	5,582	前年度比	50		
② 広域連合納付金	467.3	前年度比	73.4		

後期高齢者医療制度とは、75歳以上の方と、65歳から74歳までの一定の障がいのある方を対象とした医療制度で、県内全市町村が共同して創設した後期高齢者医療広域連合が運営するもの。

令和8年度 特別会計当初予算概要

(単位：百万円)

宅地造成事業 特別会計	事業費	国県	その他	一般財源	担当課
	147.3	0	0.1未満	147.3	建設課

移住促進のため、市外からの転入者に向けて若宮ヒルズ7区画の無償分譲を実施。保有する土地を活用し、人口減少の抑制、地域の活性化を図る。

(単位：百万円)

介護保険 特別会計	事業費	国県	その他	一般財源	担当課
	3,465.3	1,324.9	895.8	1,244.6	長寿あんしん課
① 介護保険対象者数(人)	9,584	前年度比	△ 76		
② 介護保険料	702.8	前年度比	10.0		
	月額基準保険料		6,160円		
③ 保健給付費	3,263.2	前年度比	△ 38.0		
④ 地域支援事業費	150.0	前年度比	1.5		

地域支援事業において、2か所の地域包括支援センターを中心に、住まい・医療・介護予防・生活支援体制が一体的に提供される地域包括ケア体制を充実し、フレイル対策から看取りまで切れ目のないサポートを実施する。また、「認知症とともに生きる笑顔あふれるまち加茂基本条例」の理念に基づき、認知症に関する知識の普及啓発や相談体制の充実を図り、認知症の方とご家族を支援する。

令和8年度 水道事業会計当初予算概要

(単位：百万円)

区分		令和8年度	令和7年度	増減額	前年度比
収益的 収 支	水道事業収益	606.6	583.5	23.1	4.0%
	水道事業費用	530.7	509.7	21.0	4.1%
	差引 A	75.9	73.8	2.1	2.9%
資本的 収 支	資本的収入	98.4	97.2	1.2	1.2%
	資本的支出	144.8	153.2	△ 8.4	△ 5.5%
	差引 B	△ 46.4	△ 56.0	9.6	△ 17.1%
損益勘定 留保資金	過年度分	261.5	183.5	78.0	42.4%
	当年度分	85.2	81.8	3.4	4.2%
	合計 C	346.7	265.3	81.4	30.7%
収支差引	A + B + C	376.2	283.1	93.1	32.9%

(単位：百万円)

区分		令和8年度	令和7年度	増減額	前年度比
収益的 収 支	下水道事業収益	1,225.1	1,310.0	△ 84.9	△ 6.5%
	下水道事業費用	1,142.5	1,256.6	△ 114.1	△ 9.1%
	差引 A	82.6	53.4	29.2	54.7%
資本的 収 支	資本的収入	986.0	935.7	50.3	5.4%
	資本的支出	1,384.1	1,347.8	36.3	2.7%
	差引 B	△ 398.1	△ 412.1	14.0	△ 3.4%
損益勘定 留保資金	過年度分	27.7	12.9	14.8	115.4%
	当年度分	335.2	361.6	△ 26.4	△ 7.3%
	合計 C	362.9	374.5	△ 11.6	△ 3.1%
収支差引 A+B+C		47.4	15.8	31.6	200.2%

(各数値は見込み)		令和8年度末	令和7年度末	前年度比	備 考
概 要	① 事業認可面積	725.0ha	725.0ha	-	
	② 整備率	72.3%	71.9%	0.4	
	③ 普及率	71.9%	71.5%	0.4	
	④ 接続率	85.1%	84.7%	0.4	



新潟警察防犯アプリ にいがたポリス



令和8年3月2日から新潟警察防犯アプリ「にいがたポリス」がリリースされました。防犯マップ、防災ブザーなど、便利な機能がたくさん！

より一層の安心安全確保のため、ぜひお手持ちのスマートフォンにインストールし、ご活用ください。

iPhone



Android



【問】加茂警察署生活安全課 (☎52-0110)



VIPシティホール 西加茂
加茂市栄町2-11
☎0256-52-4999

あなたの街の  VIPシティホール

大切なお家族の最期のお見送りを
真心こめてお手伝いさせていただきます。

家族葬から一般葬、大型葬まで
24時間365日、葬祭ディレクターが対応いたします。





VIPシティホール 加茂
加茂市千刈2丁目309-1
☎0256-53-4999

【有料広告】

受賞者の皆様おめでとうございます

令和7年度 加茂市表彰式

令和7年度の加茂市長表彰を受賞された方々をお知らせします。

表彰式は3月30日（月）、文化会館小ホールで開催しました。いずれも各分野での功労・功績をたたえられての受賞です。（敬称略）



■普通表彰（22名）

【自治興隆功労】

白川 克廣 市議会議員
佐藤 俊夫 市議会議員
森川 豊 市議会議員

【教育文化功労】

櫻井 美奈子 公民館運営審議会委員
山川 裕士 社会教育委員
外石 富男 第79回新潟県美術展覧会
県展受賞
佐藤 芳春 第41回読売書法展読売新聞社賞受賞

【保健衛生功労】

番場 浩 献血51回
小嶋 和英 献血53回

【社会福祉功労】

皆川 栄子 民生委員・児童委員
大橋 澄夫 民生委員・児童委員
梅田 厚子 保護司
目黒 隆 保護司

【消防功労】

菅原 充 消防団員
泉田 悟 消防団員
長澤 直広 消防団員
坂上 良夫 消防団員

【市行政功労】

松原 茂樹 駅前区長
目黒 博 旭町区長
小林 誠 大郷町区長
大塚 正 中興野区長

【私財寄附】

（非公表）道路整備、加茂川を泳ぐ鯉のぼりのために多額の金員を寄付

■特別表彰（1団体、2名）

【社会風教高揚功労】

日本ボーイスカウト加茂第一団
青少年健全育成・社会福祉向上

【体育功労】

織原 大和 令和7年度全国中学校体育大会男子走幅跳第3位

【保健衛生功労】

捧 公範 献血151回

令和7年度 教育委員会表彰式

3月2日（月）、教育委員会が教育文化の発展に寄与された方を表彰しました。（敬称略）



【教育文化功労】

日本ボーイスカウト加茂第1団指導者

今井 浩二
外山 量一
山田 憲一
田中 義人

令和8年度の人事異動について

令和8年4月1日付で人事異動が行われました。課長級、課長補佐級、及び退職者について掲載いたします。

《加茂市》

■課長級

財政課長 丸山 崇志（財政課長兼会計課長 会計管理者） ▶ 税務課長 **【昇任】** 熊木 智健（税務課課長補佐兼上下水道課課長補佐） ▶ 農林課長兼農業委員会事務局参事 太田 憲之（農業委員会事務局長兼農林課参事） ▶ こども未来課長（こども家庭センター長） **【昇任】** 樋口 和徳（こども未来課課長補佐） ▶ 健康福祉課長（福祉事務所長）兼庶務課参事 **【昇任】** 長澤 敦（庶務課課長補佐兼小中学校統合準備室長） ▶ 上下水道課長 長澤 祥子（税務課長） ▶ 会計課長兼会計管理者 中野 徹（監査委員事務局長） ▶ 監査委員事務局長 粉山 太（スポーツ振興課長） ▶ 農業委員会事務局長 大野 博司（健康福祉課長（福祉事務所長）） ▶ 学校教育課長兼教育支援センターやすらぎ所長 相田 巧（加茂市立石川小学校校長） ▶ スポーツ振興課長 **【昇任】** 遠山 一貴（スポーツ振興課課長補佐） ▶ 商工観光課参事 **【昇任】** 小柳 貴之（商工観光課課長補佐兼政策推進課課長補佐） ▶ 健康福祉課参事 **【昇任】** 吉田 国義（健康福祉課課長補佐）

■課長補佐級

政策推進課課長補佐 近藤 真史（政策推進課課長補佐兼小中学校統合準備室） ▶ 財政課課長補佐 **【昇任】** 古川原 元樹（財政課財政係長） ▶ 財政課課長補佐 山田 巧（健康福祉課課長補佐） ▶ 商工観光課課長補佐 阿部 洋昭（財政課課長補佐） ▶ 市民課課長補佐 坪谷 直子（総務課課長補佐） ▶ 環境課課長補佐 坪谷 哲志（環境課課長補佐兼農林課課長補佐） ▶ こども未来課課長補佐 **【昇任】** 金子 昌則（健康福祉課保険医療係長） ▶ 健康福祉課課長補佐 草野 幸子（市民課課長補佐） ▶ 建設課課長補佐 鶴巻 仁（上下水道課課長補佐） ▶ 建設課課長補佐 **【昇任】** 番場 嘉高（建設課維持係長兼上下水道課工務係長） ▶ 上下水道課課長補佐 小野 慎太郎（建設課課長補佐） ▶ 会計課課長補佐 塩原 輝明（市民課課長補佐） ▶ 監査委員事務局次長 **【昇任】** 山田 泰弘（監査委員事務局書記（係長）） ▶ 庶務課課長補佐 **【昇任】** 小柳 好弘（庶務課庶務係長） ▶ スポーツ振興課課長補佐 横山 初美（財政課課長補佐） ▶ 小中学校統合準備室長（課長補佐） **【昇任】** 鈴木 宏和（商工観光課観光係長兼産業企画係長兼ふるさと寄付金係長） ▶ こども未来課副参事 井上 毅（総務課副参事） ▶ 上下水道課副参事 **【役職定年】** 坪谷 雄治（上下水道課長） ▶ 農業委員会事務局副参事 **【役職定年】** 佐藤 正直（農林課長兼農業委員会事務局参事） ▶ スポーツ振興課副参事兼温水プール館長 **【役職定年】** 五十嵐 卓（こども未来課長（こども家庭センター長））

■退職

阿部 一晴（学校教育課長兼教育支援センターやすらぎ所長） ▶ 土田 千亜紀（環境課課長補佐） ▶ 智野 理枝子（健康福祉課主任（保健師））

《加茂市・田上町消防衛生保育組合》

■課長級以上

消防本部・署長・消防司令 **【昇任】** 豊田 浩（消防本部・警防課長・消防司令） ▶ 消防本部・警防課長・消防司令 三村 信和（消防本部・予防課長・消防司令） ▶ 消防本部・予防課長・消防司令 **【昇任】** 原田 敏裕（消防本部・消防署・次長・消防司令）

■退職

渡辺 尚武（消防本部・警防課救急係長・消防署・分隊長・消防司令補） ▶ 酒井 敦（消防署・田上出張所・消防司令補）

NEWS TOPICS



まちの保健室でフレイル予防 (3/5・3/6)

3月5日(木)、6日(金)に文化会館でまちの保健室を開催しました。「Go To 健康長寿 加茂市deフレイル予防」をメインテーマとし、健康に関する講演会や測定会、体操教室など多くの催し物が用意されました。

「すまいるキッズくらぶ」のブースでは、加茂暁星高等学校看護科・看護専攻科の生徒が幼児向けの健康教室を行いました。手作りの小物を使い、身振り手振りを交えながら、子どもたちに運動・食育・歯磨きの大切さを説明していました。

移住者交流会を開催しました(3/27)

3月27日(金)、加茂市へ移住された方々の交流を目的とした「移住者交流会」を開催しました。当日は13名が参加し、自己紹介のほか、加茂での暮らしや地域の情報について意見交換を行いました。参加者同士が交流を深めるとともに、加茂での生活について気軽に話し合う機会となりました。

今後も、移住者の皆さんが地域で安心して暮らせるよう、交流の場づくりを進めていきます。



会場はKIDORI(上条)。和やかな雰囲気になりました。



加茂市立西加茂保育園で卒園式・閉園式(3/28)

3月28日(土)、加茂市立西加茂保育園で卒園式と閉園式が行われました。西加茂保育園は3月31日で、53年の歴史に幕を閉じました。

卒園式では、卒園児が壇上で保育証書を受け取ると、それぞれ小学校で頑張りたいことを堂々と発表していました。その後の閉園式では、在園児を含む全員で「ありがとうの花」を歌ったり、西加茂保育園で楽しかったことを発表し、笑顔と涙があふれる卒園式・閉園式になりました。

加茂土産物センター・インフォメーションセンターがリニューアルオープン(4/2)

加茂市穀町商店街にある加茂土産物センター・インフォメーションセンターは、令和3年4月から5年間、BBC-Kamo Miyagemono Center-として親しまれてきましたが、この4月からは一般社団法人加茂市観光協会が観光案内や土産物販売などを行います。

土日の観光案内業務や情報発信など、観光の拠点施設として中心的な役割を果たしていくこととなります。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



営業時間 10:00~17:00
休館日 火・水曜日、年末年始
電話 53-0234

暮らしのおしらせ

意味は次のとおりです。

時	とき	持	持ち物
場	ところ	申	申し込み
内	内容	問	問い合わせ
対	対象	他	その他
人	人数・定員	☎	電話
講	講師	✉	メール
¥	参加費・料金	FAX	ファックス

(記載のないものは無料)

加茂市公共交通
マスコットキャラクター
「おでかもちゃん」



第69回総合 スポーツ大会 市民登山



今年の市民登山は魚沼市の「奥只見丸山」です。登山道は大部分が舗装され散策しやすく、山頂からは日本最大級の貯水量を誇る巨大ダム奥只見湖や、日本百名山の燧ヶ岳、平ヶ岳などを一望できま

す。
【時】6月28日(日) 午前6時10分
加茂市役所正面玄関集合【場】魚沼市 奥只見丸山(千242m)

【対】市内在住または在勤・在学者【人】30人(先着順)【¥】3千500円(保険料等)【申】5月12日(火)から6月5日(金)までに参加申込書に参加費を添えて勤労者体育センター内スポーツ振興課へ。※開催要項と参加申込書は市ホームページからダウンロードいただくか、または市内コミセン、公民館、屋内スポーツ施設等に置いてあります。【問】スポーツ振興課(☎53-2206、✉city@city.kamo.niigata.jp)



市ホームページ

加茂川を泳ぐ鯉のぼり2026

今年も4月24日(金)頃～5月26日(火)頃、約500匹の鯉のぼりが葵橋周辺を泳ぎます。

またゴールデンウィーク期間は会場内で「かまこいマルシェ」を同時開催します。マルシェ開催期間中は河川敷にピクニックエリアがあります。ぜひお越しください。(※雨天中止の可能性あり)

【問】(一社)加茂市観光協会(☎53-0234)



加茂川を泳ぐ
鯉のぼり2026
特設サイト

椅子 ヨガ



【時】5月7日(木) 午後2時～3時【場】図書館2階視聴覚室【対】原則18歳以上【人】20人【講】泉田郁恵さん【¥】200円【申・問】図書館受付カウンター

または電話、メールで申し込みください。(☎53-3500、✉to syokan@city.kamo.niigata.jp)

林野火災を防ぎましょう

例年約千300件程度の山火事が発生しています。特に空気や土壌が乾燥する春先に多く発生しています。

令和7年2月26日に岩手県大船渡市で発生した林野火災(山火事)では、付近の住宅にまで延焼し山林約3千370ヘクタール、建物26棟を焼失する大規模な火災となりました。

この時期は、乾燥、強風等の気象条件により、山の枯れ草や落ち葉が燃えやすくなっていることに加え、ハイカー等の入山者によるたき火や農作業に伴う野焼き等により、山火事発生の危険性が高くなります。特に、空気が乾いている日や風が強い日にはたき火や野焼きをしないなど、火の取扱いには十分な注意が必要です。

林野火災を起こさないために！
▼強風時や乾燥時には、たき火をしない▼火気を使用する場合はその場を離れず、使用後は完全に消火する▼たばこの投げ捨て厳禁

【問】加茂地域消防本部予防課(☎52-1770)

福祉に関する諸手当

① 児童手当

生活の安定と児童の健全な育成、資質の向上に役立てることを目的に、高校卒業年代までの児童・生徒を養育している人に支給します。

手当月額 ▼3歳未満 1万5千円(第3子以降は3万円) ▼3歳以上高校生年代まで 1万円(第3子以降は3万円)

※「第3子以降」とは、児童及び児童の兄弟等のうち、大学生年代の兄弟等から数えて3人目以降の子のことをいいます。

② 児童扶養手当

離婚などで父または母と生計を別にしていて児童を養育している母または父、あるいは父母に代わって養育している人に支給します(所得制限あり)。

対象児童 18歳になって最初の3月31日までの間で(障がいのある児童は20歳未満) 次のいずれかに該当する児童。

▼父母が離婚 ▼父または母が死亡

▼父または母が重度の障がい者 ▼父または母の生死が不明 ▼母が婚姻によらないで出生した児童

※ほかに対象となる場合もあり

手当月額 ▼第1子 4万8千500円 ~ 1万1千340円 ▼第2子以降加算 1万1千350円 ~ 5千680円

③ 特別児童扶養手当

目や耳、肢体、精神などの障がいや日常生活が制限されるような病気にかかっている20歳未満の児童を育てている父または母、あるいは父母に代わって養育している人に支給します(所得制限あり)。

手当月額 ▼1級 5万8千450円 ▼2級 3万8千930円

④ 就労祝い金

母子世帯で、高校生以下のお子さんが初めて就職されたとき、お祝い金として1万円を贈ります(支給要件あり)。

【問】 ① ~ ④に関する問い合わせも未来課(☎内線155)

⑤ 特別障害者手当等

重度の心身障がいのため日常生活で常時介護が必要な人に支給します(手帳の所持は問いません)。

所得制限あり)

手当月額 ▼特別障害者手当3万450円 ▼障害児福祉手当 1万6千500円

⑥ 結婚祝い金

身体に障がいのある人の結婚をお祝いし、祝い金を贈ります。

支給資格 身体障害者手帳をお持ちの人で、結婚届または結婚式を済ませた市民。

支給額 ▼1、2級 1万8千円 ▼3、4級 1万4千円 ▼5、6級 1万円

【問】 ⑤ ⑥に関する問い合わせ健康福祉課障がい支援係(☎内線174)

⑦ 在宅介護手当

対象者 加茂市に住所のある常時介護を必要とする人で、次のいずれかの要件に該当する人と同居し、生活を共にしている人。

支給額 月額5千円(年額6万円) **要件**

▼要介護3以上の介護認定を受けた人

【問】 長寿あんしん課(☎41-4032)

▼身体障害者手帳1級または療育手帳Aを受けている人

【問】 健康福祉課障がい支援係(☎内線174)

FAX119の番号が0256-53-3309に変更

聴覚や言語機能等が不自由な人がご利用いただいている「FAX119の番号」が、令和8年4月1日から0256-53-3309に変更になりました。

聴覚機能、音声機能、言語機能、そして機能障がい、またはこれらに準ずる障がいをお持ちの人には別途、案内文書を郵送しています。

【問】 加茂地域消防本部総務課
(☎52-1770、✉syobo@city.kamo.niigata.jp)





親子運動教室
参加者募集

生涯スポーツの基礎が作られる
幼児期に開放感のある広い空間で
親子一緒に運動してみませんか。
いろいろな運動を行うことによっ
て、身体を動かすことの楽しさや
喜びを体験できます。

【時】第2、第4月曜日を基本に
月2回程度で全20回（実施日は
ホームページをご覧ください）

午後7時～8時【場】勤労者体育

センター【内】SAQトレーニング

グ、ボール運動、レクリエーション

など【対】市内在住または市内

保育園・幼稚園・こども園の年長

児または年中児とその保護者

【人】15組（先着順）【¥】親子

1組 3千円【申】5月1日

（金）までに参加費を添えて勤労

者体育センター内

スポーツ振興課

へ。【問】スポー

ツ振興課（☎53-

2206）



市ホームページ

加茂市こども未来会議
公募委員募集



市ホームページ

加茂市では、子ども・子育て
支援を総合的に進めるための

「こども未来会議」の委員を募集します。あ
なたのご意見が、加茂市の未来をつくる大切
な力になります。

【応募資格】次の条件を満たす人（国または
地方公共団体の議員、職員を除く）①市内に
住所を有する人または市内に勤務している人
②応募時点で20歳以上の人かつ、平成20年4
月2日以降に生まれた子どもの保護者③加茂市
の子ども・子育て支援に関する施策に興味の
ある人④平日昼間の会議に参加できる人※詳
細はホームページをご確認ください。【募集

人員】2人【報酬】日額5,000円（市の規定に
よる交通費支給【申】4月30日（木）までに
所定の応募用紙（市ホームページからダウン
ロード可）に記入のうえ、こども未来課へ持
参いただくか、郵送または電子メールで提出
してください。【問】☎959-1392 加茂市
幸町2丁目3番5号 こども未来課（☎内線
154 ☒kodomom@city.kamo.niigata.jp）

温水プール無料開放

【時】5月5日（火・祝）午前10時～午
後6時【注意事項】オムツの取れてい
ないお子さんは入場不可▼未就学児は
保護者同伴▼ゴーグル、水泳帽の貸し
出し不可▼プール室への飲食物、アク
セサリー（ピアス、ネックレス等）、浮
き輪、ビーチボール等の持込み不可。

【問】温水プール（☎53-5101）

新潟中央短期大学
ミュージカルピーターパン

第40回新潟中央短期大学ミュー
ジカル「ピーターパン」が開催さ
れます。学生が地域の子どもたち
と作りあげてきたミュージカル
「ピーターパン」をぜひご覧くだ
さい。

【時】5月16日（土）午後2時開
演【場】文化会館大ホール【問】
新潟中央短期大学 担当 若井さ
ん（☎52-2120）

加茂市の皆さまを観戦ご招待

オイシックス新潟アルビレックスBC
カープ戦で加茂鯉のぼりDAY！

【時】

5/26(火)18:00 試合開始

5/27(水)18:00 試合開始

5/28(木)13:00 試合開始

※3試合から1試合をご選択ください。

【場】HARD OFF ECOスタジアム新潟内野
自由席（応募多数の場合は先着で応募を締め



申し込みフォーム

切らせていただく場合があります。あ
らかじめご了承ください。）

【申】5月21日（木）までに左記二次元コ
ードから申し込みサイトへアクセスし、必要事
項をご入力ください。※詳細は申し込み
フォームをご確認ください。【問】オイシッ
クス新潟アルビレックスBC（☎025-250-
5539）





市ホームページ

がん治療 補整具購入補助

令和8年4月1日から、がん患者医療用補整具の購入費補助制度を拡充します。「医療用ウィッグ」、「胸部補整具」、「人工乳房（左）」、「人工乳房（右）」について、各1回申請できるようにになりました。補助対象額は購入費用の2分の1で、補助上限額を5万円に引き上げました。（購入日から1年以内に申請してください）

【対】 がん治療による脱毛や乳房切除により補整具が必要、または必要となることが見込まれる人 **【申】** 領収書の写し等を添えて健康福祉課健康づくり係へ申請してください。詳細はホームページでご確認ください。**【問】** 健康福祉課健康づくり係（☎内線162）

受けましょう がん検診



市ホームページ

2月に受診申込書で申し込んだ人へ検診案内を順次郵送します。実施日・会場など詳細は健康カレンダーをご確認ください。いずれの検診も70歳以上は無料です。申し込まなかった人も、まだ間に合いますのでご連絡ください。**【問】** 健康福祉課健康づくり係（☎内線162）

高齢者肺炎球菌 の定期予防接種 の変更



高齢者肺炎球菌の定期予防接種は、これまで「肺炎球菌ワクチン（PPSV23）」を使用してきましたが、令和8年4月から、より強い免疫ができ、重症化を防ぐ効果の高い「沈降20価肺炎球菌ワクチン（PCV20）」を使用します。

ワクチンの変更に伴い、自己負担額が増額になります。対象者へは65歳の誕生日前月の下旬に郵便で接種券と予診票、説明書等を送ります。**【注】** 令和8年4月以降、自己負担金 7千920円 **【問】** 健康福祉課健康づくり係（☎内線162）



厚生労働省ホームページ

救急車を呼ぶか迷ったときは

救急医療電話相談

☎#8000（15歳未満）

☎#7119（15歳以上）

月～土 18：00～翌8：00

日・祝日 8：00～翌8：00
(24時間)



【問】 健康福祉課健康づくり係（☎内線166）

空き家の終活セミナー& 個別相談会

「ごどものために、親のために
考える空き家の終活」

「空き家があるけど何から手を付ければ・・・」「将来両親から空き家を相続しそう」という方々を対象に、土地家屋調査士・行政書士・建築士・NPO法人などさまざまな観点から空き家に関するセミナーを行います。

セミナー後は個別相談会も開催します。空き家について少しでも疑問がある人はぜひご参加ください。

【時】 5月23日（土）セミナー午後2時～4時／個別相談会4時～5時 **【場】** 産業センター3階講習室 **【人】** 60人程度 **【申】** 申し込み不要です。直接会場へお越しください。**【問】** 建設課（☎内線218）



令和8年度 教養講座受講生募集

講座名	講師	曜日	講座日時(開催予定回数)	定員
生け花(池坊)	小柳てるみ	(水)	14:00~16:00(12)	8
料理(入門編)	丸山成子	第1(土)	15:00~18:00(10)	12
茶道(裏千家)	小林裕美	(水)	19:00~20:30(10)	7
柳生新陰流剣道 小野派一刀流、 二天一流、林崎流	小池清彦	第1(水)	18:00~20:30(12)	10
太極拳 形意拳、八卦掌	小池清彦	第3(水)	18:00~20:30(12)	10
書道(初心者)	下田彩水	(木)	13:00~14:30(24)	14
料理(応用編)	丸山成子	第1(土)	11:00~13:30(10)	12
お菓子作り	丸山成子	第2(金)	13:00~16:00(10)	8
エアロビクス(初心者)	神原弘美	(金)	19:00~19:45(12)	20
ゴスペル	市野瀬京子	(木)	19:00~20:30(24)	15
フラワーアレンジメント	原田純恵	(火)	19:00~20:30(8)	10
ヨガストレッチ	小柳まり	(土)	10:30~11:30(10)	30
ゴルフ(未経験・初心者の方)	坪谷健太郎	(火)	19:00~20:30(12)	7
第九合唱	押見朋子 他	(月) (日)	18:45~20:45(10) 14:00~16:45(10)	100

申込者が定員を超えた講座は、初めての人が優先です。(先着順ではありません)

【場】加茂市公民館※但し、以下の講座は、記載のとおりです。

▶料理(入門編・応用編)、お菓子作り：下条コミセン

▶エアロビクス：中央コミセン

▶柳生新陰流剣道、太極拳：下条体育センター

▶ゴルフ(未経験・初心者の方)：加茂ゴルフセンター

▶第九合唱：加茂文化会館【申】

5月7日(木)午前10時から5月21日(木)午後9時までに、加茂市公民館で受講申込書を記入・提出してください。電話等での受付は行いません。【問】公民館(☎

52-1953)

果樹霜害対策
深夜に実施



市ホームページ

近年、春季の霜害により、加茂市の特産物である果樹が大きな被害を受けています。霜害を防ぐために、降霜の恐れがある場合に燃焼資材を使用することがあります。火や多少煙が見えるかも知れませんが、農家が大切な果樹を守るために行うものですので、ご理解をお願いします。

【時】5月上旬頃までの午前0時頃～6時頃まで【場】川西・山島新田・須田地区の果樹地帯【問】農林課(☎内線414)

不要果樹伐採費の補助

サル、クマによる人身事故を防止するため、不要果樹伐採に要する委託費を補助します。希望する人は、不要果樹を伐採する前に申請してください。予算に達し次第、受付は終了します。

【対】市内に住所を有する人、区長。伐採しようとする不要果樹が

水道基本料金の減免が終了

国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用して、令和7年10月請求分から水道料金の基本料金を減免をしていましたが、令和8年3月請求分で減免が終了しました。令和8年4月請求分からは、従来どおりの水道基本料金(一般用：2,920円)になります。【問】上下水道課業務係(☎内線247)

加茂市内の土地にあること、不要果樹がサル、クマの出没する地域にあること、市税等に滞納がないこと。【対象経費】令和8年11月30日(月)までに実施する不要果樹伐採の委託費の2分の1以内(上限1戸当たり5万円)【申】11月13日(金)までに農林課に申請してください。詳しい対象要件、提出書類については、ホームページをご確認ください。【問】農林課(☎内線413)



市ホームページ

公民館事業受講生募集

「学び・ふれあい・遊び」
シニア教室

【対】 おおむね60歳以上
【時/内】 左記の表のとおり
【場】 公民館第1研修室ほか
【申・問】 4月30日（木）までに、住所、氏名を記入した任意の用紙に、110円切手を5枚添えて公民館へ。
【問】 公民館（☎52-1953）

回	日程	主題（テーマ）/講師
1	5月13日（水）	開講式、「意識づけ～被害にあわないために～」(仮題)/藤田真さん（新潟県防犯アドバイザー）
2	7月8日（水）	日帰り研修「長岡市越路方面」（宝徳山稲荷大社、お米となかよしパーク、道の駅 ながおか花火館ほか）参加費：4,500円（昼食代等）定員：30人（超過の場合は抽選）
3	9月9日（水）	「生きがいを持って楽しく」(仮題)/曾根亮子さん（株式会社 皆川製作所 社長）
4	10月7日（水）	「上手な医療機関のかかり方」/車谷容子さん（一般社団法人 加茂市医師会 保健師）
5	11月11日（水）	「楽しい終活」(仮題)/高橋正芳さん（えんたけ行政書士・土地家屋調査士事務所 代表）

市民大学講座

心豊かな学びを楽しむ
市民大学講座を開催します。
【時/内/講】 下記の表のとおり、午後6時30分～8時30分
【場】 産業センター1階ホール 【対】 市内在住、在勤、在学の人 【申・問】 5月11日（月）までに公民館へ（☎52-1953）



回	日程	主題（テーマ）/講師
1	6月1日（月）	開講式、「地域航空会社トキエアの役割」(仮題)/長谷川政樹さん（トキエア株式会社 代表取締役）
2	6月15日（月）	「子どもにやさしい図書館」を目指します！～加茂市立図書館の取組～(仮題)/目黒悦子さん（加茂市立図書館長）
3	6月29日（月）	「知っているようで知らない自衛隊の仕事」(仮題)/加藤匠さん（自衛隊新潟地方協力本部 加茂地域事務所 副所長）
4	7月13日（月）	「加茂のカフェ事情」(仮題)/御手洗智一さん（kafune）、難波泰弘さん（KIDORI）、横尾友さん（cafe Sugar）
5	7月27日（月）	「知ってますかクマのこと～クマ出没の生態と対策～」/箕口秀夫さん（新潟大学名誉教授）
特別研修	6月25日（木）	視察先：バスで新潟空港周辺へ。トキエア株式会社、航空自衛隊新潟分屯基地（予定）参加費：2千円程度（昼食代等）定員：30人（超過の場合は抽選）

おとなの英語教室
参加者募集

英語を全く勉強したことがない人も、勉強はしたけど自信がないという人も、ご自身に合うコースで勉強できます。

【時】 5月12日、26日、6月2日、9日、16日、23日、30日、7月7日、14日、21日（いずれも火曜日・全10回）
【内】 ▼イチから学ぶ英会話

コース午後7時～7時50分▼話して育てる英会話コース8時～8時50分
【場】 産業センター3階研修室
【対】 加茂市国際交流協会会員、加茂市在住または在勤の人
【講】 新潟県地域おこし協力隊 吉田飛鳥さん
【学】 加茂市国際交流協会
会員各コース1万円、非会員各コース1万2千円
【申】 4月15日（水）から5月7日（木）までに、以下の申し込みフォームから申し込みください。※応募多数の場合は会員を優先します。
【他】 詳しく



市ホームページ

くは市ホームページをご確認ください。
【問】 加茂市国際交流協会（市役所総務課国際交流係内、☎内線330）

小中学生 かもんバス 無料乗車券配付

加茂市在住の小中学生に、かもんバス無料乗車券を学校を通じて配付します。

市外の小中学校に通学している人は、左記申し込みフォームからお申込みください。

【問】環境課公害交通係（☎内線25）



申し込みフォーム



加茂市公共交通
マスコットキャラクター「おでかもちゃん」

自然ふれあい教室探鳥会

【時】5月9日（土）午前8時～10時
【場】公民館創作室、加茂山公園
【対】市内の小中学生、野鳥に興味のある人
【講】日本野鳥学会会員 勝俣将明さん
【申】5月1日（金）までに公民館へ
【問】公民館（☎52-1953）

第69回粟ヶ岳山開き

神事に参加した人には加茂山岳会より記念品が贈られます。なお、JR加茂駅からのシャトルバスの運行はありませんのでご注意ください。

【時】4月29日（水・祝）※神事は午前7時30分頃から中央登山道登り口付近で実施

【問】商工観光課観光係（☎内線131）



加茂山岳会会員
募集中！詳しくは
加茂山岳会事務局
☎080-2017-9163へ

新潟広域都市圏連携事業 共通割引券

新潟広域都市圏内にある文化・観光施設で利用できる共通割引券を発行します。本紙面の割引券を切り取り、各施設に持参してください。料金については、共通割引券に記載の施設のホームページ等でご確認ください。

【問】社会教育課（☎内線461）



市ホームページ

にいがた県央マイスター募集

三条地域振興局では、県央地域のものづくりに関わる高度熟練技能者等を「にいがた県央マイスター」として認定しています。卓越した技術・技能を次代に伝える“技の伝道師”として活動していただける方を募集しています。詳細は三条地域振興局のホームページをご確認ください。

【募集期間】5月15日（金）まで
【申】所定の認定推薦書に必要事項を記入し、三条地域振興局へ郵送またはメールで提出してください（様式は同局ホームページからダウンロードできます）。
【問】新潟県三条地域振興局地域振興グループ（☎0256-36-2204、✉ngt112410@pref.niigata.lg.jp）



三条地域振興局ホームページ

新潟広域都市圏連携事業 文化・観光施設共通割引券

この券の提示で次の施設の入館料を割引します

- （新潟市）マリンピア日本海、會津八一記念館
- （三条市）諸橋轍次記念館
- （新発田市）蒔谷虹児記念館、市島邸
- （燕市）燕市産業史料館
- （五泉市）五泉市村松郷土資料館、チャレンジランド杉川
- （阿賀野市）吉田東伍記念博物館、水原代官所
- （胎内市）胎内昆虫の家、胎内自然天文館
- （弥彦村）弥彦の丘美術館
- （阿賀町）三川・温泉スキー場

有効期限 2027年3月31日まで

※割引額、営業時間、休館日は各施設により異なります
※本人と同行者全員を割引します ※加茂市に在住の方のみ使用可
※原本のみ使用可。有効期限内まで何回でも使用できます
※他券との併用不可

加茂市

切り取り ✂

－ 済生会新潟県央基幹病院からのメッセージ －

県央地域では各病院が役割分担し、転院後も一貫した継続した診療につとめています



済生会新潟県央基幹病院
病院長 遠藤 直人

県央地域の9病院では

それぞれ診療体制や職員数、職種、診療科などが異なっております。急性期、回復期、慢性期、療養型の病院では、それぞれの診療機能に応じた治療やリハビリテーションを行うことができます。

済生会新潟県央基幹病院では

急性期医療、例えば救急医療や専門医療を主に担当していますので、急な発熱や激しい痛み、持病が悪化、外傷により骨折した方などが来院し、重症では入院します。県央地域内の病院や診療所に通院している病気が悪化した方、施設に入所している方が体調を崩して来院されることもありますので、県央地域全域から多くの患者さんが基幹病院に日々入院されております。入院後には患者さんの病気に応じた診療や治療を行い、そのうちの多くの方は1から2週間程度で診断がつき、治療開始され、病状も落ち着いてきております。もちろん疾患や入院時の病状の程度にもより長期間の入院に至る方もおられます。

県央基幹病院に入院後、ある程度病状が落ち着いた方で、自宅や施設での生活や治療が難しい場合には県央基幹病院から県央地域内の各病院等（持病のかかりつけ病院、自宅に近い病院や専門病院）に転院をお願いすることもあります。ご協力をお願いします。

県央地域内の各病院では

それぞれ、機能に応じた専門的治療やリハビリテーションを受けることができ、また自宅での生活や施設入所への準備をすることができます。病院間では密に連携しており、患者さんが他の病院に転院しても継続した治療やリハビリテーションを安心して受けられる「県央地域全体で一つの病院のよう」に」をめざしています。

**【問】 済生会新潟県央基幹病院
総務広報課（☎47-4700（代表））**



済生会新潟県央基幹病院
ホームページ

※このコラムは、病院ホームページ内の「医療の窓」（医療についての最新情報をお届けするコーナー）にも掲載しています。

▼ 一般寄附金
奈良工房

奈良政則様から

10万円



▼ 社会福祉費寄附金
本量寺寒行会様から

11万4千275円

▼ 児童福祉費寄附金
泉田琴菜様（葵中学校卒・プロゴルファー）から

20万円

ありがとう

公民館イベント

【問】公民館 (☎52-1953) 月・金 休館

内容	とき	ところ
二十歳を祝う会	5/ 3 (日・祝) 13:30から (受付12:30から)	加茂文化会館大ホール

スポーツイベント

【問】スポーツ振興課 (☎53-2206)

内容	とき	ところ
全日本学童軟式野球大会中越大会予選会	4/29 (水・祝) 8:30から 5/ 4 (月・祝) 9:00から	七谷野球場
温水プール無料開放日	5/ 5 (火・祝) 10:00～18:00	温水プール

図書館へ行こう

【問】加茂市立図書館 (☎53-3500) 月・火・祝 休館

催し物など	とき
一般映画鑑賞会「すばらしき世界」	5/ 1 (金) 14:00から 5/ 2 (土)
子ども読書会	5/ 9 (土) 14:00から
おはなしトレインのおはなし会 (乳幼児向け)	5/13 (水) 10:30～11:30
読もう、語ろうイギリス文学	4/23 (木) 10:10～12:30 5/14 (木)
図書館きっぷDAY	5/16 (土) 9:00～17:00
ワクワクドキドキお話のへや	5/16 (土) 10:00から
古典文学の集い・万葉集	4/24 (金) 10:10から
椅子ヨガ	5/ 7 (木) 14:00～15:00

文化会館ガイド

【問】加茂文化会館 (☎53-0842) 火曜 休館

催し物など	とき	ところ
大ホールひとりじめ! 大ホールのステージで、スタインウェイ、ヤマハCFⅢを弾いてみませんか	4/18(土),4/19(日) 4/23(木),4/24(金) 9:00～17:00 5/ 9(土),5/10(日) 1枠50分 5/20(水),5/21(木)	加茂文化会館大ホール

※要申込



加茂文化会館
ホームページ

シルバー人材センター

【問】シルバー人材センター (☎53-1772)

内容	とき	ところ
シルバー人材センター入会 説明会	5/ 8 (金) 9:30～11:30	ゆきつばき荘

各種相談日 ★印は要予約

予約	相談名	とき	ところ	連絡先
	行政相談	4/22 (水) 5/13 (水) 9:00~11:30	市役所相談室1	市民課市民係 ☎111
	心配ごと相談	4/22 (水) 5/13 (水) 9:00~15:00 5/20 (水)	市役所別棟相談室	社会福祉協議会 ☎52-6667
★	女性のための総合相談	5/14 (木) 13:00~17:00	市役所3階図書室	総務課男女共同参画係 ☎323
★	農地相談	5/ 8 (金) 9:00から	農業委員会事務局	農業委員会事務局 ☎422 (前日までに予約)
★	法律相談	5/14 (木) 13:00~16:00	市役所別棟相談室	社会福祉協議会 ☎52-6667
★	司法書士無料法律相談	5/ 9 (土) 9:00~12:00	市役所相談室	県司法書士三条支部 ☎53-5030 (前日までに予約)
★	けんこう栄養相談会	5/14 (木) 13:30~15:30	公民館	健康福祉課健康づくり係 ☎162 (前日までに予約)
	こころと身体 の健康相談	5/14 (木) 13:00~16:00	健康福祉課	健康福祉課健康づくり係 ☎166
	補聴器相談	4/21 (火) 5/12 (火) 11:00~12:00	市役所相談室4	健康福祉課障がい支援係 ☎172
	障がいに関する相談会	5/14 (木) 10:00~15:00	市役所相談室4	健康福祉課障がい支援係 ☎177

オレンジカフェ

認知症の人やそのご家族、地域の方、介護や福祉の専門職の方など誰でも気軽に参加できる交流の場です。

名称	とき	ところ	連絡先
あさひカフェ	4/27 (月) 5/11 (月) 9:30~11:00	中央コミセン2階	加茂市地域包括支援センター あさひ ☎47-4666
かもんカフェ	5/20 (水) 9:30~11:00	加茂文化会館小ホール	長寿あんしん課 ☎41-4032

保健・衛生事業の日程は、健康カレンダーをご覧ください。

今月の納税

固定資産税・都市計画税…1期

納期限・口座振替日…4月30日(木)

休館日 (4/21 (火) ~5/20 (水))

- ・文化会館…毎週火曜日
- ・美人の湯…毎月第2・4水曜日
- ・メリア3階…4/22 (水)、5/13 (水)

その他休館日は二次元コードからご確認ください。



休日当番医 (受付9:00~11:30/13:00~16:30)

受診の際は、必ず電話で連絡をしてから来院して下さい。

【5月4日(月・祝)及び5月6日(水・振休)は休日当番を実施しませんので県央医師会応急診療所等をご利用ください】

日にち	休日当番医	☎
4月	19日(日) 須田医院	41-5025
	26日(日) 星野内科医院	41-4141
	29日(水・祝) 小池内科消化器科クリニック	53-3355
5月	3日(日・祝) 吉田内科医院	57-7511
	5日(火・祝) 中村医院	52-0095
	10日(日) 鷺塚内科医院	52-2054
	17日(日) 田上診療所	57-5015

県央医師会応急診療所 ☎32-0909

診療科目：内科・小児科・外科・整形外科

※混雑時は診療受付が早めに終了することがあります。

受診前に応急診療所にご確認ください。



県央医師会応急診療所ホームページ



全戸配布・回覧文書は市のホームページからご覧いただけます。



加茂市地域おこし協力隊

あべ はやお

阿部 駿さん 退任のごあいさつ

令和5年4月に加茂市地域おこし協力隊の第3号として着任した阿部駿さんが、令和8年3月をもって任期を終えました。


この3年間、加茂市の移住・定住促進を担当し、移住を検討されている方々に向けて、市内の施設や暮らしの魅力を紹介するツアーの実施や、東京で開催される移住フェアへの出展、移住者インタビューやSNSでの情報発信などを行ってきました。こうした活動を続ける中で、私自身も改めて加茂市の魅力を知ることができ、このまちをより好きになったと感じています。

また、加茂市観光協会の活動にも関わり、「雪椿まつり」や「加茂川を泳ぐ鯉のぼり」などのイベントにも取り組みました。地域の皆さまと一緒に行事を作り上げる経験は、私にとって大きな財産となりました。

今後は加茂市観光協会の職員として活動を続けていきます。4月からは加茂土産物センター・インフォメーションセンターを拠点に、観光案内や土産物の販売を通じて、加茂市の魅力をさらに発信していきたいと考えています。

温かく支えてくださった皆さまのおかげで、無事に任期を終えることができました。本当にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。






広報かもに
**広告掲載
してみませんか**

こんなメリットがあります

- 市内全戸配布&市HP等で公開しているから**市内外にPR**できる！
- イベント周知や集客、従業員募集など、**短期掲載OK**！
- ご予算に合わせて掲載枠が選べて安心！

まずはお気軽にご相談ください。
【問】加茂市総務課秘書広報係（内線330）



市ホームページ

地域最多の実績とホール数

明治創業百五十年品質のご葬儀を。

今なら 資料請求で
**1万円のご葬儀割引券
プレゼント!**

ご葬儀・供養のことは
LINEでも相談できます。



QRコード
から
友達追加

まごころのお葬式
有限会社
花屋仁助
hanaya-nisuke

●ご相談・ご依頼・お見積り(365日24時間対応)

0120-224-553
Free Dial

累計3万件以上の実績

花屋仁助 検索

代表取締役
石附大昌

【有料広告】



人口のうごき 3月末現在 世帯 10,002 (-9) 人口 23,400 (-110)
男 11,390 (-68) 女 12,010 (-42) ()内は前月比
(3月異動分) 出生5 (男2 女3) 死亡42 (男22 女20) 転出121 転入48



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

